

# 川口団地耐震改修工事実施設計業務

長崎県住宅供給公社

株式会社コア設計事務所

# 川口団地耐震改修工事実施設計業務

## 図面リスト

(図面枚数：表紙共120枚)

図番	図面名称	縮尺	図番	図面名称	縮尺	図番	図面名称	縮尺	図番	図面名称	縮尺
A-0	図面リスト	NO-SCALE	A-45	2階住戸 断面詳細図(2) 【現況・補強】 構造スリット図	1/30 1/35, 1/10	S-1	構造特記仕様書(1)	NO-SCALE	E-1	電気設備工事特記仕様書	
A-1	改修特記仕様書(その1)	NO-SCALE	A-46	3~7階住戸 平面詳細図 【現況・補強】	1/30	S-2	構造特記仕様書(2)	NO-SCALE	E-2	電気設備撤去図 1階・電気仮設図 1階	
A-2	改修特記仕様書(その2)	NO-SCALE	A-47	3~7階住戸 断面詳細図(1) 【現況・補強】	1/30	S-3	構造特記仕様書(3)	NO-SCALE	E-3	電気設備改修図 1階	
A-3	改修特記仕様書(その3)	NO-SCALE	A-48	3~7階住戸 断面詳細図(2) 【現況・補強】	1/30	S-4	鉄骨構造標準図	NO-SCALE	E-4	住戸平面詳細図(撤去図)	
A-4	改修特記仕様書(その4)	NO-SCALE	A-49	建具表(1) 1階建具表1 【現況】	1/50	S-5	鉄骨ブレース接合工法特記仕様書	NO-SCALE	E-5	電気設備撤去・改修図 2階	
A-5	改修特記仕様書(その5)	NO-SCALE	A-50	建具表(2) 1階建具表2 【現況】	1/50	S-6	基礎伏図 【補強】	1/100	E-6	電気設備撤去・改修図 3階	
A-6	改修特記仕様書(その6)	NO-SCALE	A-51	建具表(3) 2~7、R、PH階建具表 【現況】	1/50	S-7	2階伏図 【補強】	1/100	E-7	電気設備撤去・改修図 4階	
A-7	改修特記仕様書(その7)	NO-SCALE	A-52	建具表(4) 2~7階内部建具表 【現況】	1/50	S-8	3階伏図 【補強】	1/100	E-8	電気設備撤去・改修図 5階	
A-8	改修特記仕様書(その8)	NO-SCALE	A-53	建具表(5) 2~7階建具表 【補強】	1/50	S-9	4階伏図 【補強】	1/100	E-9	電気設備撤去・改修図 6階	
A-9	改修特記仕様書(その9) 【耐震改修工事】	NO-SCALE				S-10	5階伏図 【補強】	1/100	E-10	電気設備撤去・改修図 7階	
A-10	改修特記仕様書(その10) 【耐震改修工事】	NO-SCALE				S-11	6階伏図 【補強】	1/100			
A-11	改修特記仕様書(その11) 【耐震改修工事】	NO-SCALE				S-12	7階伏図 【補強】	1/100			
A-12	付近見取図・配置図	1/200				S-13	R階伏図 【補強】	1/100			
A-13	仕上表1 内外仕上表 【現況・補強】	NO-SCALE				S-14	A通り軸組図 【補強】	1/100			
A-14	仕上表2 内部仕上表 【現況】	NO-SCALE				S-15	B通り軸組図 【補強】	1/100			
A-15	1階平面図 【現況】	1/100				S-16	C通り軸組図 【補強】	1/100			
A-16	2階平面図 【現況】	1/100				S-17	D通り軸組図 【補強】	1/100			
A-17	3階平面図 【現況】	1/100				S-18	E通り軸組図 【補強】	1/100			
A-18	4階平面図 【現況】	1/100				S-19	F通り軸組図 【補強】	1/100			
A-19	5階平面図 【現況】	1/100				S-20	G通り軸組図 【補強】	1/100			
A-20	6階平面図 【現況】	1/100				S-21	1・2通り軸組図 【補強】	1/100			
A-21	7階平面図 【現況】	1/100				S-22	3・4通り軸組図 【補強】	1/100			
A-22	R、PH階平面図 【現況】	1/100				S-23	5・6通り軸組図 【補強】	1/100			
A-23	1階平面図 【補強】	1/100				S-24	7・8通り軸組図 【補強】	1/100			
A-24	2階平面図 【補強】	1/100				S-25	9・10通り軸組図 【補強】	1/100	M-1	機械設備工事特記仕様書	
A-25	3階平面図 【補強】	1/100				S-26	11・12通り軸組図 【補強】	1/100	M-2	衛生・空調設備 1階平面図 (改修前)	1/100
A-26	4階平面図 【補強】	1/100				S-27	1階 A通り増設壁詳細図 【補強】	1/30	M-3	衛生・空調設備 1階平面図 (改修後)	1/100
A-27	5階平面図 【補強】	1/100				S-28	1階 B通り増設壁詳細図 【補強】	1/30	M-4	機械設備 2階平面図 (工事範囲)	1/100
A-28	6階平面図 【補強】	1/100				S-29	1階 F通り増設壁詳細図 【補強】	1/30	M-5	機械設備 3階平面図 (工事範囲)	1/100
A-29	7階平面図 【補強】	1/100				S-30	1階 A-B間増設壁詳細図 【補強】	1/30	M-6	機械設備 4階平面図 (工事範囲)	1/100
A-30	東側立面図 【現況】	1/100				S-31	1階 D-F間増設壁詳細図 【補強】	1/30	M-7	機械設備 5階平面図 (工事範囲)	1/100
A-31	西側立面図 【現況】	1/100				S-32	1階 2-C、E 11-C、E柱補強詳細図 【補強】	1/30	M-8	機械設備 6階平面図 (工事範囲)	1/100
A-32	南、北側立面図 【現況】	1/100				S-33	1階 G通り枠付鉄骨ブレース詳細図 【補強】	1/30	M-9	機械設備 7階平面図 (工事範囲)	1/100
A-33	東側立面図 【補強】	1/100				S-34	2階 A・G通り枠付鉄骨ブレース詳細図 【補強】	1/30	M-10	機械設備 2階平面詳細図 (改修前・改修後)	1/30
A-34	西側立面図 【補強】	1/100				S-35	3~6階、7階 A・G通り枠付鉄骨ブレース詳細図 【補強】	1/30	M-11	機械設備 3~7階平面詳細図 (改修前・改修後)	1/30
A-35	南、北側立面図 【補強】	1/100				S-36	2階 B・F通り枠付鉄骨ブレース詳細図 【補強】	1/30	M-12	機械設備 1階併用平面詳細図 (改修前・改修後)	1/30
A-36	短計詳細図 【現況】	1/50				S-37	3~6階、7階 B・F通り枠付鉄骨ブレース詳細図 【補強】	1/30			
A-37	短計詳細図 【補強】	1/50				S-38	V B 1 A、V B 1 鉄骨詳細図 【補強】	1/30			
A-38	1階補強詳細図(1) 【現況・補強】	1/50				S-39	V B 2、V B 3 鉄骨詳細図 【補強】	1/30			
A-39	1階補強詳細図(2) 【現況・補強】	1/30				S-40	V B 3 A 鉄骨詳細図 【補強】	1/30			
A-40	1階補強詳細図(3) 【現況・補強】	1/30				S-41	2階 耐力壁増厚部詳細図 【補強】	1/30			
A-41	1階補強詳細図(4) 【現況・補強】	1/30				S-42	3~6階 耐力壁増厚部詳細図 【補強】	1/30			
A-42	1階補強詳細図(5) 【現況・補強】	1/30				S-43	7階 耐力壁増厚部詳細図 【補強】	1/30			
A-43	2階住戸 平面詳細図 【現況・補強】	1/30									
A-44	2階住戸 断面詳細図(1) 【現況・補強】	1/30									





2 仮設工事

2 足場その他

2 仮設部分の養生

3 仮設閉り切

4 監督職員事務所

5 工事用水

6 工事用電力

3-0 土工事

1 掘削し及び盛土

2 掘削発生土の処理

3 共通事項

4 防水改修工事

5 アスファルト防水

3 防水改修工事(続き)

6 改築アスファルトシート防水

7 合成高分子系ルーフィングシート防水

3 防水改修工事(続き)

8 遮断防水

9 シーリング

10 とい

11 アルミニウム製壁紙

12 折覆

4 外壁改修工事

4 外壁改修工事(続き)

6 ポリマーセメントスラリー

7 既設鉄骨モルタル

4-1 ひび割れ部改修工事

2 交換部改修工事

3 既設部修繕

4-2 ひび割れ部改修工事

3 交換部改修工事

2 仮設部分の養生

3 仮設閉り切

4 監督職員事務所

5 工事用水

6 工事用電力

3-0 土工事

1 掘削し及び盛土

2 掘削発生土の処理

3 共通事項

4 防水改修工事

5 アスファルト防水

3 防水改修工事(続き)

6 改築アスファルトシート防水

7 合成高分子系ルーフィングシート防水

3 防水改修工事(続き)

8 遮断防水

9 シーリング

10 とい

11 アルミニウム製壁紙

12 折覆

4 外壁改修工事

4 外壁改修工事(続き)

6 ポリマーセメントスラリー

7 既設鉄骨モルタル

4-1 ひび割れ部改修工事

2 交換部改修工事

3 既設部修繕

4-2 ひび割れ部改修工事

3 交換部改修工事



5 建具改修工事(続き)

12 自動ドア開閉装置
自動ドア
仕様
センサーの種類
注記

13 自閉式
上昇り戸装置
14 重量シャッター
シャッターの種類
耐風圧強度
耐震強度

15 軽量シャッター
開閉形式
耐風圧強度
耐震強度

16 オーバーヘッドドア
セクション材料
前扉圧
開閉方式
収納形式

17 ガラス
合わせガラス
フロート合わせガラス
熱線吸収フロート合わせガラス

強化ガラス
材料表による種類
フロート強化ガラス
熱線吸収強化ガラス

熱線吸収ガラス
材料表による種類
フロート強化ガラス
熱線吸収強化ガラス

熱線反射ガラス
材料表による種類
フロート強化ガラス
熱線吸収強化ガラス

ガラス窓枠及び溝の寸法
ガラス窓枠
ガラス窓溝

ガラスブロック
断面形状
寸法
重量

18 ガラス用フィルム
名称
種類
施工面

19 断熱
既設窓仕切型の窓に相当する窓型を取り行う
断熱材の施工

20 断熱
断熱材の施工
断熱材の種類
断熱材の厚さ

21 断熱
断熱材の種類
断熱材の厚さ
断熱材の施工

22 断熱
断熱材の種類
断熱材の厚さ
断熱材の施工

23 断熱
断熱材の種類
断熱材の厚さ
断熱材の施工

24 断熱
断熱材の種類
断熱材の厚さ
断熱材の施工

25 断熱
断熱材の種類
断熱材の厚さ
断熱材の施工

26 断熱
断熱材の種類
断熱材の厚さ
断熱材の施工

27 断熱
断熱材の種類
断熱材の厚さ
断熱材の施工

6 内装改修工事(続き)

1 床張り用合板
床張り用合板の種類
床張り用合板の厚さ

2 床張り用合板
床張り用合板の種類
床張り用合板の厚さ

3 床張り用合板
床張り用合板の種類
床張り用合板の厚さ

4 床張り用合板
床張り用合板の種類
床張り用合板の厚さ

5 床張り用合板
床張り用合板の種類
床張り用合板の厚さ

6 床張り用合板
床張り用合板の種類
床張り用合板の厚さ

7 床張り用合板
床張り用合板の種類
床張り用合板の厚さ

8 床張り用合板
床張り用合板の種類
床張り用合板の厚さ

9 床張り用合板
床張り用合板の種類
床張り用合板の厚さ

10 床張り用合板
床張り用合板の種類
床張り用合板の厚さ

6 内装改修工事(続き)

11 断熱
断熱材の種類
断熱材の厚さ
断熱材の施工

12 断熱
断熱材の種類
断熱材の厚さ
断熱材の施工

13 断熱
断熱材の種類
断熱材の厚さ
断熱材の施工

14 断熱
断熱材の種類
断熱材の厚さ
断熱材の施工

15 断熱
断熱材の種類
断熱材の厚さ
断熱材の施工

16 断熱
断熱材の種類
断熱材の厚さ
断熱材の施工

17 断熱
断熱材の種類
断熱材の厚さ
断熱材の施工

18 断熱
断熱材の種類
断熱材の厚さ
断熱材の施工

19 断熱
断熱材の種類
断熱材の厚さ
断熱材の施工

20 断熱
断熱材の種類
断熱材の厚さ
断熱材の施工

11 ガラス

9 接合部

10 断熱・防湿処理

11 床張り

12 軽量鉄骨天井下

13 軽量鉄骨天井

16 断熱

17 カーペット敷

18 断熱

19 フローリング張り





6	内装改修工事(続き)	48 床戸建	※優良住宅部品(セキショナルキッチン) ( )
		49 水切槽	※観音型 ステンレス製一般型 ( )
		50 室内換気扇	※換気扇 取付方法
51	構造部架及び物品類	構造部架	※JIS S 1034の規格による
		物品類	※JIS S 1034の規格による
52	洗面カウンター	材質	メラミン樹脂化粧板張り(芯材: 集成材)
		厚さ(mm)	40.0
53	設備取付	固定式	※アルミ製
		可動式	※アルミ製
54	表示	表示	※表示(市販品) ※ステンレス製 厚さ3.0mm
		表示	※表示(市販品) ※ステンレス製 厚さ3.0mm

7	塗装改修工事	① 材料	② 下地調整
		③ 養生	④ 変質
		⑤ 耐震改修工事	

① 材料	② 下地調整	③ 養生	④ 変質
⑤ 耐震改修工事			

9	環境配慮改修工事	1 アスベスト除去工事	2 耐震改修工事
		3 改修付アスベストの処理	4 アスベスト含有部材等の処理
		5 断熱材	6 塵上抑止改修工事

9	環境配慮改修工事(続き)	3 改修付アスベストの処理	4 アスベスト含有部材等の処理
		5 断熱材	6 塵上抑止改修工事
		7 川口団地耐震改修工事実施設計書	8 耐震改修工事

7 透水性アスファルト舗装改修工事	[6]12.1.5-10																											
<p>適用範囲：歩道 既存舗装の除去及び再利活用 ※図示</p> <p>舗装 舗装の材料</p> <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>種類</th> <th>材料</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">一般</td> <td rowspan="3">A種・B種・C種・D種</td> <td>示す</td> <td>示す</td> </tr> <tr> <td>建設済から発生した処理土</td> <td>示す</td> </tr> <tr> <td>川砂、海砂又は良質な山砂(75µmふるい通過量10%以下)</td> <td>示す</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">透上層材料</td> <td rowspan="2">再生クラッシュヤラン</td> <td>クラッシュヤラン</td> <td>示す</td> </tr> <tr> <td>幅及び山砂 川砂、海砂又は良質な山砂(75µmふるい通過量10%以下)</td> <td>示す</td> </tr> <tr> <td>フィルター層</td> <td>砂</td> <td>示す</td> <td>示す</td> </tr> </table> <p>舗装安定処理 ※添付材料による安定処理 種類：普通ポルトランドセメント、フライアッシュセメント 生石灰(1号) 1号、消石灰(1号) 1号</p> <p>添付量 kg/m<sup>2</sup> (目標値) 5以上 ジブキ土スライム 6kg/m<sup>2</sup>以上 単位面積質量 厚さ(mm) 0.5~1.0 引張強さ 98N/5cm (10kgf/5cm) 以上 透水係数 1.5×10<sup>-2</sup>cm/sec以上</p> <p>試験 砂の粒度試験 行う 行わない 舗装土の圧力比(C値)試験 行う 行わない 舗装面の強度の試験 行う 行わない</p> <p>舗装 舗装の構成及び厚さ 示す 舗装材料 再生生砕のクラッシュヤラン クラッシュヤラン調整スラグ</p> <p>試験 舗装断面の強度の試験 実行 行わない</p> <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>材料</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>スレートアスファルト</td> <td>示す</td> <td>示す</td> </tr> </table> <p>試験 透水性アスファルト混合物等の抽出試験 行う 行わない 舗装の平理性 ※測しにくいものがないもの</p> <p>・サンプリングの採取(1次分析用) 現場においてサンプルを採取する 採取箇所 ※外壁目地 示す ( ) 採取箇所数 ※部材が異なる場合に1箇所 ( )箇所</p> <p>・サンプリングの採取(2次分析用) 現場においてサンプルを採取する 採取箇所 ※外壁目地 示す ( ) 採取箇所数 ( )箇所 検定者より検定する 分析箇所数 ( )箇所</p> <p>1) 採取作業はシーリング等が最速することのないよう注意して行う 2) シーリング材は自地に打設されている取次の深さ5cm程度をカッターナイフで切断し、ただちにポリエチレン製の密封袋に保管し、No.及び採取場所を記入する。 3) サンプルは1袋につき1つ入れること。 4) カッターナイフの刃先1つにつき1つのサンプルを採取する面に新しい部分に換えること 5) シーリング材を切断した部分には必要に応じて補修すること。 補修材は特記仕様による。 6) 取壊との接触等を行けるための準備手袋及び保護マスクを着用する 7) 休憩時及び作業終了時には必ず手洗いをを行う 8) 作業中は周囲を清掃し、散逸物を回収する。副産物はサンプリング機とその他のごみに分別し、サンプリング機と同等にポリエチレン製の密封袋に入れる。</p> <p>・サンプリングの分析 ・1次分析(シーリング種類の調査) 「シーリング材種別表及びP90含有分析の要否判定表様式」を作成し、採取したサンプルと併せて日本シーリング材工業会に送付し、分析を行うこと ・2次分析(90含有率調査) 専門分析機関にサンプルを送付しP90含有分析を行うこと</p> <p>・施工調査等 調査範囲 ※図示 ( ) 区分にあたり、あらかじめ次の事項について調査を行うこと シーリングの使用部材の種類 シーリング養生の種類 施工範囲と工事管理区分の確認 仮設計画 廃棄物の抽出方法</p> <p>・廃棄処理工事 P90含有率したシーリング材の処理は次によるほか、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律(昭和45年法律137号)並びに「ポリ塩化ビニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法(平成13年法律第55号)」により適切に行うこと 1) 工事に先立ち施工計画を作成し、監督職員の承認を得ること 2) シーリング材の取壊法として、涙面、開口部、換気口等に注意を行い、作業区域からの飛散防止措置をとること 3) 作業中は保護マスク及び保護手袋を着用すること 4) シーリング材はカッターナイフ等を用い、下地が露出するまで粉砕し回収する 5) 撤去工を終了後、シーリング材及び取壊物を回収しポリエチレン製の密封袋に入れ、調整等を行うこと。調整等時の形状、材質等は調整表、調整場所を考慮し、監督職員の承認を得たものとする。 6) 撤去及び回収状況について監督職員の検査を受けること 7) 工事工程、設計図書によりがたい場合、又は不明の事象が発生した場合は監督職員と協議する</p>	区分	種類	材料	厚さ(mm)	一般	A種・B種・C種・D種	示す	示す	建設済から発生した処理土	示す	川砂、海砂又は良質な山砂(75µmふるい通過量10%以下)	示す	透上層材料	再生クラッシュヤラン	クラッシュヤラン	示す	幅及び山砂 川砂、海砂又は良質な山砂(75µmふるい通過量10%以下)	示す	フィルター層	砂	示す	示す	区分	材料	厚さ(mm)	スレートアスファルト	示す	示す
区分	種類	材料	厚さ(mm)																									
一般	A種・B種・C種・D種	示す	示す																									
		建設済から発生した処理土	示す																									
		川砂、海砂又は良質な山砂(75µmふるい通過量10%以下)	示す																									
透上層材料	再生クラッシュヤラン	クラッシュヤラン	示す																									
		幅及び山砂 川砂、海砂又は良質な山砂(75µmふるい通過量10%以下)	示す																									
フィルター層	砂	示す	示す																									
区分	材料	厚さ(mm)																										
スレートアスファルト	示す	示す																										

9 透水性アスファルト舗装	[6]12.1.6																																																																								
<table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>種類</th> <th>材料</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">普通</td> <td rowspan="2">非透水性舗装用737H混合物</td> <td>示す</td> <td>示す</td> </tr> <tr> <td>再生737H(1)</td> <td>示す</td> </tr> <tr> <td>高層</td> <td>加熱737H(混合物等(厚層737H混合物))</td> <td>再生737H(1) 310-737H(1)</td> <td>示す</td> </tr> </table> <p>舗装の平理性 ※測しにくいものがないもの 試験 737H(混合物等)の抽出試験 行う 行わない</p> <p>舗装の厚さ 示す 舗装材料 砕石 C-40 再生クラッシュヤラン 80-40 クラッシュヤラン調整スラグ 60-40</p> <p>試験 示す 舗装断面の強度の試験 実行 行わない</p> <p>3 アスファルト舗装 アスファルト舗装の構成及び厚さ ※図示 材料 アスファルト 再生アスファルト 道路用砕石 セメント アスファルトコンクリート再生骨材 加熱アスファルト混合物の種類</p> <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>地域</th> <th>種類</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">普通</td> <td>一般地域</td> <td>普通アスファルト混合物(13F)</td> </tr> <tr> <td>寒冷地域</td> <td>普通アスファルト混合物(13F)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">高層</td> <td>一般及び寒冷地域</td> <td>普通アスファルト混合物(13F)</td> </tr> <tr> <td>寒冷地域</td> <td>普通アスファルト混合物(10F)</td> </tr> </table> <p>シームコーティングの施工 行う 行わない 試験 アスファルト混合物等の抽出試験 行う 行わない 舗装の平理性 ※測しにくいものがないもの</p> <p>舗装者と下請業者の二者意見による発注者を監督職員に提出する。</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>運用</th> <th>保証期間</th> </tr> <tr> <td rowspan="4">防水改修工事</td> <td>アスファルト防水</td> <td>( )年</td> </tr> <tr> <td>合成高分子系ルーフィングシート防水</td> <td>( )年</td> </tr> <tr> <td>●単層防水</td> <td>( )年</td> </tr> <tr> <td>○シーリング</td> <td>( )年</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">内装改修工事</td> <td>・劣化塗膜剥離</td> <td>( )年</td> </tr> <tr> <td>・防蟻処理</td> <td>( )年</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">外装改修工事</td> <td>・アクリルゴム系外装硬化防水材</td> <td>( )年</td> </tr> <tr> <td>・外装補修</td> <td>( )年</td> </tr> <tr> <td>(注入、ペンシンド、ポリマーセメント等)</td> <td>( )年</td> </tr> </table> <p>2 イメージアップ工事</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>運用</th> </tr> <tr> <td>(1) 休憩所</td> <td>面積 m<sup>2</sup> 内装の程度 ( )</td> </tr> <tr> <td>(2) 更衣室</td> <td>面積 m<sup>2</sup> 内装の程度 ( )</td> </tr> <tr> <td>(3) シェower施設</td> <td>ユニット ヶ所 設備種別 ヶ所</td> </tr> <tr> <td>(4) トイレの水栓台</td> <td>水栓 換気水栓 ( )</td> </tr> <tr> <td>(5) 廊下のデザイン</td> <td>廊下 ( ) 仕様 ( ) 塗装の程度 塗字色 ( )</td> </tr> <tr> <td>(6) フラワーボックス</td> <td>大きさ ( ) 個数 個 設置場所 ( )</td> </tr> <tr> <td>(7) 年間照明設備</td> <td>仕様 ( ) 個数 個 設置場所 ( ) 照明時間 ( )</td> </tr> <tr> <td>(8) PRコーナー</td> <td>設計図面に提示</td> </tr> <tr> <td>(9) PR看板</td> <td>大きさ ( ) 個数 個 仕様 ( )</td> </tr> <tr> <td>(11) 通年清掃専用歩道</td> <td>設置図面に提示</td> </tr> </table>	区分	種類	材料	厚さ(mm)	普通	非透水性舗装用737H混合物	示す	示す	再生737H(1)	示す	高層	加熱737H(混合物等(厚層737H混合物))	再生737H(1) 310-737H(1)	示す	区分	地域	種類	普通	一般地域	普通アスファルト混合物(13F)	寒冷地域	普通アスファルト混合物(13F)	高層	一般及び寒冷地域	普通アスファルト混合物(13F)	寒冷地域	普通アスファルト混合物(10F)	種別	運用	保証期間	防水改修工事	アスファルト防水	( )年	合成高分子系ルーフィングシート防水	( )年	●単層防水	( )年	○シーリング	( )年	内装改修工事	・劣化塗膜剥離	( )年	・防蟻処理	( )年	外装改修工事	・アクリルゴム系外装硬化防水材	( )年	・外装補修	( )年	(注入、ペンシンド、ポリマーセメント等)	( )年	項目	運用	(1) 休憩所	面積 m <sup>2</sup> 内装の程度 ( )	(2) 更衣室	面積 m <sup>2</sup> 内装の程度 ( )	(3) シェower施設	ユニット ヶ所 設備種別 ヶ所	(4) トイレの水栓台	水栓 換気水栓 ( )	(5) 廊下のデザイン	廊下 ( ) 仕様 ( ) 塗装の程度 塗字色 ( )	(6) フラワーボックス	大きさ ( ) 個数 個 設置場所 ( )	(7) 年間照明設備	仕様 ( ) 個数 個 設置場所 ( ) 照明時間 ( )	(8) PRコーナー	設計図面に提示	(9) PR看板	大きさ ( ) 個数 個 仕様 ( )	(11) 通年清掃専用歩道	設置図面に提示
区分	種類	材料	厚さ(mm)																																																																						
普通	非透水性舗装用737H混合物	示す	示す																																																																						
		再生737H(1)	示す																																																																						
高層	加熱737H(混合物等(厚層737H混合物))	再生737H(1) 310-737H(1)	示す																																																																						
区分	地域	種類																																																																							
普通	一般地域	普通アスファルト混合物(13F)																																																																							
	寒冷地域	普通アスファルト混合物(13F)																																																																							
高層	一般及び寒冷地域	普通アスファルト混合物(13F)																																																																							
	寒冷地域	普通アスファルト混合物(10F)																																																																							
種別	運用	保証期間																																																																							
防水改修工事	アスファルト防水	( )年																																																																							
	合成高分子系ルーフィングシート防水	( )年																																																																							
	●単層防水	( )年																																																																							
	○シーリング	( )年																																																																							
内装改修工事	・劣化塗膜剥離	( )年																																																																							
	・防蟻処理	( )年																																																																							
外装改修工事	・アクリルゴム系外装硬化防水材	( )年																																																																							
	・外装補修	( )年																																																																							
	(注入、ペンシンド、ポリマーセメント等)	( )年																																																																							
項目	運用																																																																								
(1) 休憩所	面積 m <sup>2</sup> 内装の程度 ( )																																																																								
(2) 更衣室	面積 m <sup>2</sup> 内装の程度 ( )																																																																								
(3) シェower施設	ユニット ヶ所 設備種別 ヶ所																																																																								
(4) トイレの水栓台	水栓 換気水栓 ( )																																																																								
(5) 廊下のデザイン	廊下 ( ) 仕様 ( ) 塗装の程度 塗字色 ( )																																																																								
(6) フラワーボックス	大きさ ( ) 個数 個 設置場所 ( )																																																																								
(7) 年間照明設備	仕様 ( ) 個数 個 設置場所 ( ) 照明時間 ( )																																																																								
(8) PRコーナー	設計図面に提示																																																																								
(9) PR看板	大きさ ( ) 個数 個 仕様 ( )																																																																								
(11) 通年清掃専用歩道	設置図面に提示																																																																								

B	① 適用範囲	この特記仕様書は、公共建築等改修工事標準仕様書(改修工事編)平成25年版 第8章 耐震改修工事において適用する。建築改修工事以外については、新築特記仕様書を採用し、別途記載を行う。																				
	② 工事内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 既存打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事</li> <li>○ 既存ブレースの設置工事(○ 既存昇降機内設置型 完全外付け型)</li> <li>○ 柱補強工事 (部材交換等を含む工法又は非部材型フープ巻き工法)</li> <li>○ 柱補強工事 (繊維強化工法又は非繊維強化工法)</li> <li>柱・梁補強工事 (繊維強化工法)</li> <li>○ 耐震スリット新設工事</li> <li>○ アウトフレーム新設工事 (P・Cアウトフレーム ・ 既存打ちアウトフレーム)</li> <li>○ 免震改修工事</li> <li>○ 耐震改修工事</li> </ul>																				
8-1	③ 鉄筋	鉄筋の種類 <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>規格の記号</th> <th>呼び名 (mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>○ SRS25A</td> <td>D15以下</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ SRS45</td> <td>D15以上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>-</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>-</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	種類	規格の記号	呼び名 (mm)	備考	○ SRS25A	D15以下			○ SRS45	D15以上			-				-			
	種類	規格の記号	呼び名 (mm)	備考																		
○ SRS25A	D15以下																					
○ SRS45	D15以上																					
-																						
-																						
8-2	④ 鉄筋の定電の方法及び長さ	鉄筋の定電方法 照示による(構造関係共通図(配筋標準図)3.1(b)) 照示による( )																				
	⑤ 鉄筋の定電長さ	鉄筋の定電長さ 照示による(構造関係共通図(配筋標準図)3.1(b)) 照示による( )																				
8-3	⑥ 鉄筋の呼び厚さ及び間隔(海抜を含む)	鉄筋の呼び厚さ 照示による( )																				
	⑦ 鉄筋の呼び径	鉄筋の呼び径 照示による( )																				
8-4	⑧ 鉄筋の呼び径	鉄筋の呼び径 照示による( )																				
	⑨ 鉄筋の呼び径	鉄筋の呼び径 照示による( )																				

8-1	① 圧入完了後の試験	圧入試験 ※行う(全量) 8.4.18.4.10
	② 鉄筋の補強	鉄筋の種類 種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
8-2	③ 鉄筋の補強	鉄筋の種類 種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
	④ 鉄筋の補強	鉄筋の種類 種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
8-3	⑤ 鉄筋の補強	鉄筋の種類 種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
	⑥ 鉄筋の補強	鉄筋の種類 種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
8-4	⑦ 鉄筋の補強	鉄筋の種類 種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
	⑧ 鉄筋の補強	鉄筋の種類 種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
8-5	⑨ 鉄筋の補強	鉄筋の種類 種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
	⑩ 鉄筋の補強	鉄筋の種類 種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
8-6	⑪ 鉄筋の補強	鉄筋の種類 種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
	⑫ 鉄筋の補強	鉄筋の種類 種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
8-7	⑬ 鉄筋の補強	鉄筋の種類 種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
	⑭ 鉄筋の補強	鉄筋の種類 種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
8-8	⑮ 鉄筋の補強	鉄筋の種類 種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
	⑯ 鉄筋の補強	鉄筋の種類 種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
8-9	⑰ 鉄筋の補強	鉄筋の種類 種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
	⑱ 鉄筋の補強	鉄筋の種類 種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
8-10	⑲ レディーニストコンクリートの種類	レディーニストコンクリートの種類 照示による( ) 照示による( )

8-1	① 構造材の補強	打設日の日平均気温の年平均値が25℃以下の場合 打込みから打設28日までの季節平均気温による補正係数 ※表8.3.2による 打設日の日平均気温の年平均値が25℃を超える場合 打込みから打設28日までの季節平均気温による補正係数 ※表8.3.2による 表中における補正係数 ※3※・※6
	② セメント	セメントの種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
8-2	③ 骨材	骨材の種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
	④ 骨材	骨材の種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
8-3	⑤ 骨材	骨材の種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
	⑥ 骨材	骨材の種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
8-4	⑦ 骨材	骨材の種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
	⑧ 骨材	骨材の種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
8-5	⑨ 骨材	骨材の種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
	⑩ 骨材	骨材の種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
8-6	⑪ 骨材	骨材の種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
	⑫ 骨材	骨材の種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
8-7	⑬ 骨材	骨材の種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
	⑭ 骨材	骨材の種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
8-8	⑮ 骨材	骨材の種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
	⑯ 骨材	骨材の種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
8-9	⑰ 骨材	骨材の種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
	⑱ 骨材	骨材の種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
8-10	⑲ 骨材	骨材の種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
	⑳ 骨材	骨材の種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )

8-1	① 鉄骨	鉄骨の種類 種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
	② 鉄骨	鉄骨の種類 種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
8-2	③ 鉄骨	鉄骨の種類 種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
	④ 鉄骨	鉄骨の種類 種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
8-3	⑤ 鉄骨	鉄骨の種類 種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
	⑥ 鉄骨	鉄骨の種類 種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
8-4	⑦ 鉄骨	鉄骨の種類 種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
	⑧ 鉄骨	鉄骨の種類 種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
8-5	⑨ 鉄骨	鉄骨の種類 種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
	⑩ 鉄骨	鉄骨の種類 種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
8-6	⑪ 鉄骨	鉄骨の種類 種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
	⑫ 鉄骨	鉄骨の種類 種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
8-7	⑬ 鉄骨	鉄骨の種類 種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
	⑭ 鉄骨	鉄骨の種類 種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
8-8	⑮ 鉄骨	鉄骨の種類 種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
	⑯ 鉄骨	鉄骨の種類 種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
8-9	⑰ 鉄骨	鉄骨の種類 種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
	⑱ 鉄骨	鉄骨の種類 種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
8-10	⑲ 鉄骨	鉄骨の種類 種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )
	⑳ 鉄骨	鉄骨の種類 種類 照示による( ) 照示による( ) 照示による( )



8-6 耐震改修工事 連続繊維補強工事 (補修)	2 連続繊維シート (続き)	連続繊維強化材の付帯検査試験 行わない 行う 試験数量 表示による( )	14.11
		下地調整 仕上げモルタルの除去 を行う 行わない	14.11
	3 連続繊維補強後の 仕上げ	表示による( )	14.11

8-7 耐震改修工事 耐震スリット新設工事	① スリット的方式 及び完成形	<table border="1"> <tr> <th>方向</th> <th>タイプ</th> <th>耐火性能</th> <th>防水性能</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>垂直方向</td> <td>完全</td> <td>耐火型</td> <td>有り</td> <td></td> </tr> <tr> <td>水平方向</td> <td>(全貫通型)</td> <td>非耐火型</td> <td>無し</td> <td></td> </tr> </table> <p>目地</p> <table border="1"> <tr> <th>目地</th> <th>内型</th> <th>外型</th> </tr> <tr> <td>目地材</td> <td>シーリング材 (見え掛かりのみ)</td> <td>シーリング材 (見え掛かりのみ)</td> </tr> <tr> <td>目地寸法 (幅mm×深さmm)</td> <td>20×10</td> <td>20×10</td> </tr> </table> <p>目地材の材質は標準仕様書第9.7.2による</p> <p>既存部材の配管等の検査 既存部材(金網等)による検査し、脱着、配管等の位置を差出しを行う 等を行う</p> <p>スリットの幅及び深さ 表示による( )</p>	方向	タイプ	耐火性能	防水性能	備考	垂直方向	完全	耐火型	有り		水平方向	(全貫通型)	非耐火型	無し		目地	内型	外型	目地材	シーリング材 (見え掛かりのみ)	シーリング材 (見え掛かりのみ)	目地寸法 (幅mm×深さmm)	20×10	20×10	14.11
	方向	タイプ	耐火性能	防水性能	備考																						
	垂直方向	完全	耐火型	有り																							
水平方向	(全貫通型)	非耐火型	無し																								
目地	内型	外型																									
目地材	シーリング材 (見え掛かりのみ)	シーリング材 (見え掛かりのみ)																									
目地寸法 (幅mm×深さmm)	20×10	20×10																									
② スリットの施工		14.11																									

8-8 地業工事 (続)	1 支持地盤	<ul style="list-style-type: none"> <li>抗高層 支持地盤の種類及び位置(基礎状の先端の位置を含む) 表示による( )</li> <li>構造基礎 支持地盤の種類及び位置(基礎底部の位置を含む) 表示による( )</li> <li>基礎設計支持力 ( )kN/m<sup>2</sup></li> <li>試験等 表示による( )</li> <li>行わない</li> <li>地盤の載重試験 を行う 試験の位置、方法等は表示による</li> </ul>	R14-5)R14-6)																											
	2 既設コンクリート 地業	<ul style="list-style-type: none"> <li>種類 「重心が高強度プレストレストコンクリート杭(PPRC杭) 非鉄鋼製(コンクリート杭(02杭)) 33杭の鋼管杭材、33K400、33K400 プレストレスト鉄筋コンクリート杭(PPRC杭)」</li> <li>試験等 あり 杭首はオメガ形とする 表示による( ) 試験等の施工は試験杭の施工に先立ち行う なし</li> <li>寸法、断面、性能等(種類、種類、性能及び逃げ強度区分) R2.0(4.3)</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>種類</th> <th>杭径 (mm)</th> <th>深さ (mm)</th> <th>基礎設計支持力 (kN/本)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">試験杭</td> <td>上杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>下杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">本杭</td> <td>上杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>下杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>試験杭の施工 ※本杭の施工に先立ち行う 試験杭の位置、本数 ※量前の一本 表示による( )</p> <p>杭先端形状 開放形 半開放形 閉そく形</p> <p>施工方法 打込み工法(連任ハンマー) (ディーゼルハンマー) プレローリングの使用 行う 掘削深さ及び径 表示による( ) 行わない 打込機受圧力の算定 表示による( )</p> <p>杭の傾度 水平方向の位置ずれ 杭径の1/4かつ100mm以下 杭の傾斜 1/100以内</p> <p>セメントミルク工法 アースオメガの支持地盤への掘削深さ 1.5m程度 杭の支持地盤への掘入深さ 1.0m程度 杭の傾度 水平方向の位置ずれ 杭径の1/4かつ100mm以下 杭の傾斜 1/100以内</p> <p>特定埋込杭工法 H13国土交通省告示第1113号第6による地盤の許容支持力式で、 α=250を採用できる工法 表示による( ) 上記以外の特定埋込杭工法 表示による( )</p> <p>工法 プレローリング掘削工法 中層り杭工法 杭固め装置 使用する 使用しない</p> <p>杭の傾度 水平方向の位置ずれ 杭径の1/4かつ100mm以下 杭の傾斜 1/100以内</p> <p>杭埋込み工法 アーク埋込機 標準仕様書4.3.3による 埋込材料 標準仕様書7.2.5(a) (b)による 標準仕様書7.2.5(a) (b)以外( )</p> <p>掘削機等(掘削機)に接続装置を用いた方式のもの 工法 ※審査(認定又は大臣認定)を受けた工法 検定 ※審査(認定又は大臣認定)により定められた項目 施工 ※審査(認定又は大臣認定)された施工管理業務による</p> <p>試験の切筋 無し 有り 処理方法 表示による( ) 切筋の申請材料 ※基礎のコンクリートと同様のもの</p>		種類	杭径 (mm)	深さ (mm)	基礎設計支持力 (kN/本)	備考	試験杭	上杭					下杭					本杭	上杭					下杭				
	種類	杭径 (mm)	深さ (mm)	基礎設計支持力 (kN/本)	備考																									
試験杭	上杭																													
	下杭																													
本杭	上杭																													
	下杭																													

8-8 地業工事 (続)	3 場所打ち コンクリート杭 地業	<ul style="list-style-type: none"> <li>杭径、長さ、仕様等 表示による( )</li> <li>材料その他 審査 表示による( )</li> <li>試験の最小必要径寸 表示による( )</li> <li>セメントの種類 高強度セメント( )</li> <li>コンクリートの種類 種類 審査(認定又は大臣認定)された内容による</li> <li>コンクリートの設計基準強度 ( )kN/m<sup>2</sup></li> <li>構造体強度補正係数(S)=( )kN/m<sup>2</sup></li> <li>審査(認定又は大臣認定)された内容による</li> <li>掘削工法 アースドリル工法 変換 使用する 使用しない プレキャスト工法 オールドマン工法 穴内の水切り 行う 行わない</li> <li>掘削工法 場所打ち鋼管コンクリート 表示による( ) 鋼管径を併用 33K400 33K400 鋼管径工法 表示による( ) 変換 使用する 使用しない</li> <li>試験杭 試験杭の施工 ※本杭の施工に先立ち行う 試験杭の位置、本数 ※量前の一本 表示による( )</li> <li>杭径測定 行う 測定方法、測定箇所は表示による( ) 行わない</li> <li>杭の傾度 水平方向の位置ずれ 100mm以下 杭の傾斜 1/100以内</li> </ul>	R14-5)R14-6)
	4 地盤改良 (セメント系処理材 を用いた工法によ る改良)	<ul style="list-style-type: none"> <li>工法 液状混合処理工法 適用範囲、仕様及び計測、試験は表示による( ) 基礎設計支持力 ( )kN/m<sup>2</sup></li> <li>液状混合処理工法 適用範囲、仕様及び計測、試験は表示による( ) 基礎設計支持力 ( )kN/m<sup>2</sup></li> </ul>	R14-5)R14-6)

8-8 地業工事 (続)	5 既設コンクリート 地業(ラップコン クリート地業)	<ul style="list-style-type: none"> <li>形状、支持地盤、仕様 表示による( )</li> <li>基礎設計支持力 ( )kN/m<sup>2</sup></li> </ul>	R14-5)R14-6)
	6 液状化対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>工法 ( ) 仕様、範囲、計測、試験等 表示による( )</li> </ul>	R14-5)R14-6)

8-8 地業工事 (続)	7 砂利対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>材料 再生クワックラン( ) 切込砂利及び切込砕石</li> <li>埋込み及び使用範囲 表示による( )</li> </ul>	R14-5)R14-6)
	8 捨てコンクリート 地業	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンクリートの仕様 試験用コンクリートによる(14.1-3)</li> <li>セメントの種類 高強度セメント( )</li> <li>埋込み及び使用範囲 表示による( )</li> </ul>	R14-5)R14-6)

8-8 地業工事 (続)	9 床下防湿層	<ul style="list-style-type: none"> <li>施工範囲 建物内の土間スラブ及び土間コンクリート下(ドット6除く)</li> <li>材料 ポリエチレンフィルム厚さ0.15mm以上</li> <li>取付等の位置 表示による( )</li> </ul>	R14-5)R14-6)
--------------------	---------	---	--------------

8-8 地業工事 (続)	10 埋込み	<ul style="list-style-type: none"> <li>埋込み 埋込み</li> </ul>	R14-5)R14-6)
--------------------	--------	---	--------------

8-8 地業工事 (続)	11 埋込み	<ul style="list-style-type: none"> <li>埋込み 埋込み</li> </ul>	R14-5)R14-6)
--------------------	--------	---	--------------

8-8 地業工事 (続)	12 埋込み	<ul style="list-style-type: none"> <li>埋込み 埋込み</li> </ul>	R14-5)R14-6)
--------------------	--------	---	--------------

8-8 地業工事 (続)	13 埋込み	<ul style="list-style-type: none"> <li>埋込み 埋込み</li> </ul>	R14-5)R14-6)
--------------------	--------	---	--------------

8-8 地業工事 (続)	14 埋込み	<ul style="list-style-type: none"> <li>埋込み 埋込み</li> </ul>	R14-5)R14-6)
--------------------	--------	---	--------------

8-8 地業工事 (続)	15 埋込み	<ul style="list-style-type: none"> <li>埋込み 埋込み</li> </ul>	R14-5)R14-6)
--------------------	--------	---	--------------

8-8 地業工事 (続)	16 埋込み	<ul style="list-style-type: none"> <li>埋込み 埋込み</li> </ul>	R14-5)R14-6)
--------------------	--------	---	--------------

8-8 地業工事 (続)	17 埋込み	<ul style="list-style-type: none"> <li>埋込み 埋込み</li> </ul>	R14-5)R14-6)
--------------------	--------	---	--------------

8-8 地業工事 (続)	18 埋込み	<ul style="list-style-type: none"> <li>埋込み 埋込み</li> </ul>	R14-5)R14-6)
--------------------	--------	---	--------------

8-8 地業工事 (続)	19 埋込み	<ul style="list-style-type: none"> <li>埋込み 埋込み</li> </ul>	R14-5)R14-6)
--------------------	--------	---	--------------

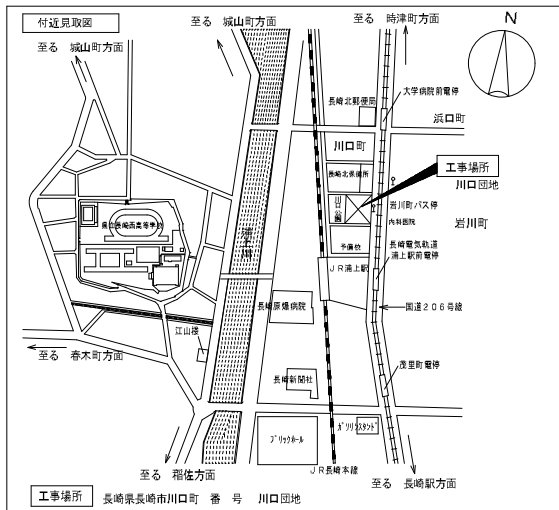
8-8 地業工事 (続)	20 埋込み	<ul style="list-style-type: none"> <li>埋込み 埋込み</li> </ul>	R14-5)R14-6)
--------------------	--------	---	--------------

8-8 地業工事 (続)	21 埋込み	<ul style="list-style-type: none"> <li>埋込み 埋込み</li> </ul>	R14-5)R14-6)
--------------------	--------	---	--------------

8-8 地業工事 (続)	22 埋込み	<ul style="list-style-type: none"> <li>埋込み 埋込み</li> </ul>	R14-5)R14-6)
--------------------	--------	---	--------------

8-8 地業工事 (続)	23 埋込み	<ul style="list-style-type: none"> <li>埋込み 埋込み</li> </ul>	R14-5)R14-6)
--------------------	--------	---	--------------

8-8 地業工事 (続)	24 埋込み	<ul style="list-style-type: none"> <li>埋込み 埋込み</li> </ul>	R14-5)R14-6)
--------------------	--------	---	--------------



敷地・計画概要

- ・敷地地番
- ・住居表示
- ・用途地域
- ・防火地域
- ・建築率
- ・容積率
- ・敷地面積
- ・工事種別
- ・工事種別 (棟別)
- ・構造・規模 (建築基準法上)
- ・建築面積
- ・延床面積
- ・最高の高さ
- ・最高の軒の高さ

長崎市川口町番  
 長崎市川口町5番1号  
 都市計画区域内 商業地域  
 準防火地域  
 8.0%  
 4.00%  
 m<sup>2</sup>  
 耐震改修工事  
 店舗併用共同住宅  
 鉄筋コンクリート造地上7層PH付 耐火構造

■階別 床面積表 (旧図面による)

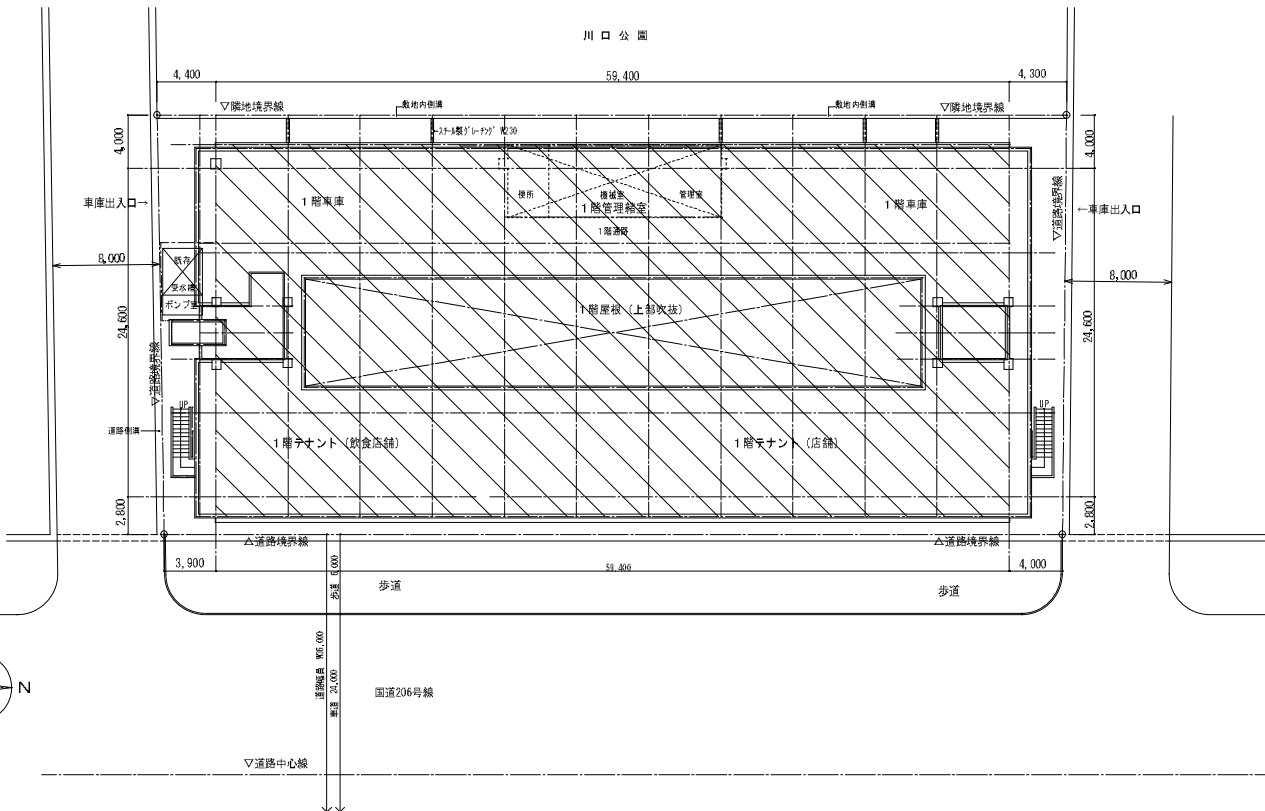
	既存 m <sup>2</sup>	改修面積 m <sup>2</sup>	備考
1階	1,478.955	1,461.240	テナント・車庫・管理
2階	1,286.875	874.800	住戸部分
3階	1,052.835	612.360	〃
4階	1,052.835	612.360	〃
5階	1,052.835	340.200	〃
6階	1,052.835	340.200	〃
7階	1,052.835	204.120	〃
PH1階	55.965	—	
PH2階	8.342	—	
合計	8,094.312	4,445.280	

耐震改修工事概要

工事部位	改修内容
屋根	・既存コンクリート外壁の撤去に伴う 塗膜防水の新設。(一部改修廻り)
外壁	・既存コンクリート外壁・建具の撤去に伴う コンクリート壁・7&8建具の新設。 ・上記新設に伴う 塗装新設。
土間スラブ	・既存コンクリートスラブの撤去に伴い コンクリートスラブ新設。(一部改修廻り)

内部

工事部位	改修内容	
1階	<ul style="list-style-type: none"> <li>・柱補強 (コンクリート巻き) 新設</li> <li>・コンクリート耐震壁新設</li> <li>・鉄骨ブレース新設</li> <li>・同上設置に伴う梁側面打増し新設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・左記工事に伴う 床、壁、天井、建具の撤去・新設・改修工事</li> <li>・便所等の水廻り室の、壁や床のタイル撤去・新設・改修工事</li> </ul>
2階	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄骨ブレース新設</li> <li>・同上設置に伴う梁側面打増し新設</li> <li>・コンクリート耐震壁新設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・左記工事に伴う 床、壁、天井、建具の撤去・新設・改修工事</li> <li>・鉄骨ブレース設置住戸は スケルトンとする</li> <li>・屋根防水層の新設・改修工事</li> </ul>
3～7階	同上	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・上記工事に伴う 電気設備工事、及び 機械設備工事</li> <li>・仮設工事一式、</li> </ul>		



配置図 S=1/200

外部仕上表	
基礎	鉄筋コンクリート造、杭打独立基礎、杭径 R800φ、杭長 12.0m
犬走り	コンクリート打ち 厚150、モルタルコテミガキ 目地切り
外壁	モルタル刷毛引き リシン吹付、ミュールコートコテヌリ、ウォールコート吹付、小口平タイル貼り
屋根	均しモルタル 厚15、アスファルト防水層(10層)、シンターコンクリート打ち 厚60、仕上モルタル 目地切、防水コンクリート、タンピング、伸縮目地、ビッチ流し込み
庇	モルタル刷毛引き リシン吹付、
軒裏	モルタル刷毛引き リシン吹付、
橋	GP100φ OP
外窓	アルミサッシ、スチールサッシ OP、スチールドア OP、
柱型	モルタル刷毛引き リシン吹付、
手摺	GP-42.7φ OP、モルタルコテミガキラフオン吹付、
階段	踏面・蹴上：モルタル塗り、ノンスリップ：磁器ノンスリップ、手摺：モルタル刷毛引き リシン吹付、手摺：人造石研出し、

内部仕上表															
階	室名		下地	床	巾木	腰：下地	腰	壁：下地	壁	天井：下地	天井	廻縁	CH	備考	
1階	店舗	既存	RC	[撤去処分] 塩ビシート貼 厚2	[撤去処分] VP塗板	[撤去処分] RC CB 厚120	[撤去処分] モルタル塗 VP塗	[撤去処分] RC CB 厚120	[撤去処分] モルタル塗 VP塗	[撤去処分] 木下地	[撤去処分] 化粧石膏ボード 厚9.5	—	2,700		
		補強	RC	[新設] 塩ビシート貼 厚2	[新設] EP-8塗板	[新設] RC	[新設] モルタル塗 EP-8塗	[新設] RC CB 厚120	[新設] モルタル塗 EP-8塗	[新設] 木下地	[新設] 化粧石膏ボード 厚9.5	[新設] —	2,700		
	管理室	既存	RC	[撤去処分] アスタイル貼	[撤去処分] ソフト巾木 H100	[撤去処分] RC	[撤去処分] モルタル塗 VP	[撤去処分] RC	[撤去処分] モルタル塗 VP塗	[撤去処分] 木下地	[撤去処分] 化粧石膏ボード 厚9.5	[撤去処分] —	2,700		
		補強	RC	[新設] プラスチック貼 厚2	[新設] ソフト巾木 H100	[新設] RC	[新設] モルタル塗 EP-8塗	[新設] RC	[新設] モルタル塗 EP-8塗	[新設] 木下地	[新設] 化粧石膏ボード 厚9.5	[新設] —	2,700		
	便所	既存	RC	[撤去処分] 磁器タイル貼	[撤去処分] 100角タイル貼	[撤去処分] RC	[撤去処分] 100角タイル貼	[撤去処分] RC	[撤去処分] モルタル塗 VP塗	[撤去処分] 木下地	[撤去処分] 耐火ボード 目透し	[撤去処分] —	2,500	面合：テラゾブロック 150×40	
		補強	RC	[新設] 磁器タイル貼	[新設] 100角タイル貼	[新設] RC	[新設] 100角タイル貼	[新設] RC	[新設] モルタル塗 EP-8塗	[新設] 木下地	[新設] ケイカル板 厚6 EP	[新設] —	2,500		
	機械室	既存	RC	[撤去処分] モルタル塗	[撤去処分] モルタル塗	[撤去処分] RC	[撤去処分] モルタル塗	[撤去処分] RC	[撤去処分] モルタル塗	[撤去処分] 木下地	[撤去処分] 木毛セメント板 厚18	[撤去処分] —	3,500		
		補強	RC	[新設] モルタル塗	[新設] モルタル塗	[新設] RC	[新設] モルタル塗	[新設] RC	[新設] モルタル塗	[新設] [既存のまま]	[新設] [既存のまま]	[新設] —	[既存]		
	車庫	既存	RC	[撤去処分] モルタル塗 目地切	[撤去処分] モルタルコテミガキ	[撤去処分] RC	[撤去処分] モルタル刷毛引き リシン吹付	[撤去処分] RC	[撤去処分] モルタル刷毛引き リシン吹付	[撤去処分] RC	[撤去処分] モルタル刷毛引き リシン吹付	[撤去処分] —	3,900		
		補強	RC	[新設] モルタル塗 目地切	[新設] モルタルコテミガキ	[新設] RC	[新設] モルタル刷毛引き リシン吹付	[新設] [既存のまま]	[新設] [既存のまま]	[新設] [既存のまま]	[新設] [既存のまま]	[新設] —	[既存]		

■ 1階 改修工事内容

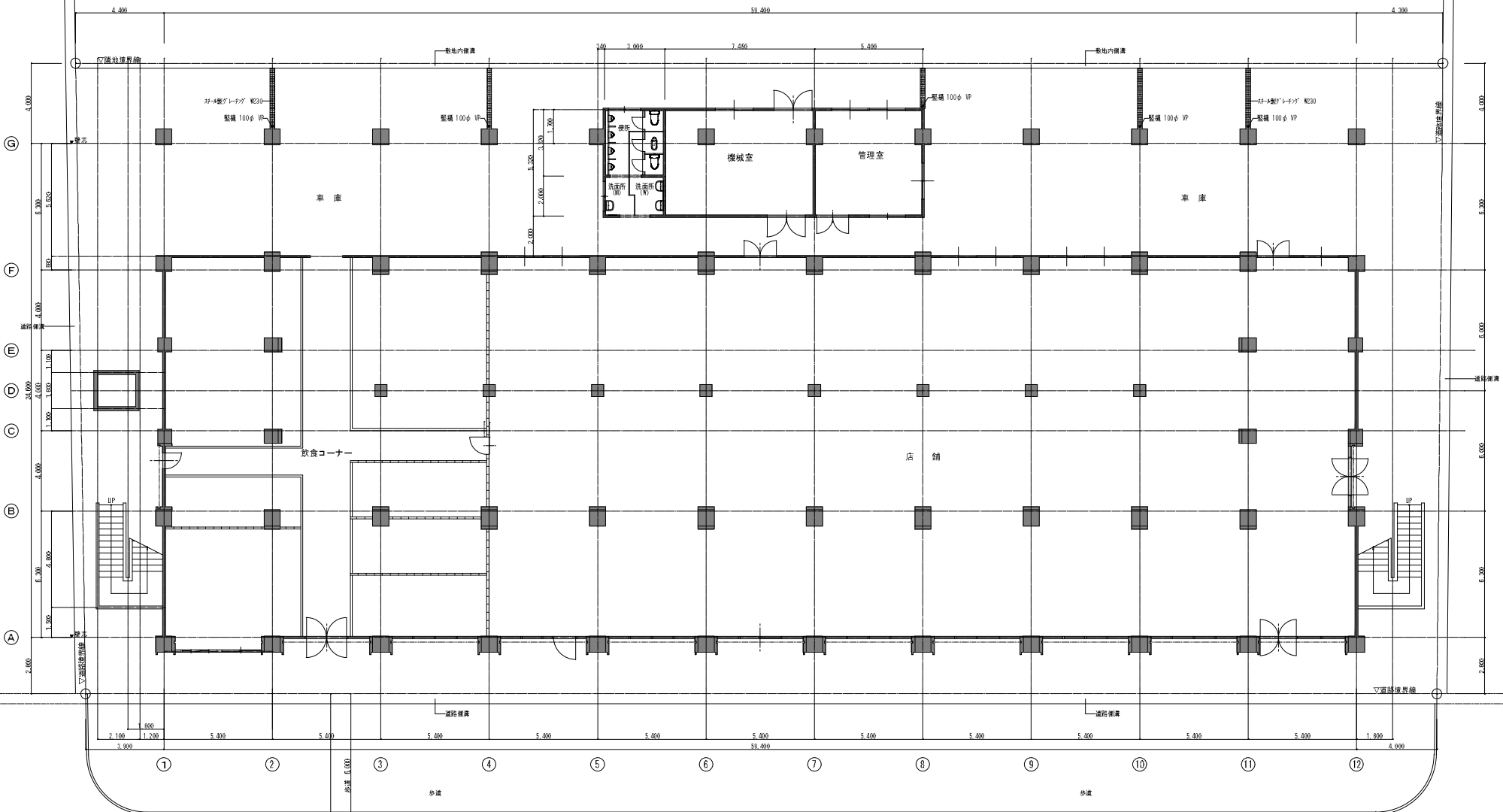
- ①：V B補強
- ②：耐力壁の増設 増設壁厚 180, 250
- ③：G通り ①に伴う上階の梁側面打増し
- ④：G通り ①に伴う床・壁・天井の仕上・下地の撤去処分、新設
- ⑤：②に伴う 既存壁・建具の撤去処分
- ⑥：柱巻き補強
- ⑦：⑤に伴う 床・壁・天井の仕上・下地の撤去処分、新設
- ⑧：上階V B補強に伴う、上階梁側面打増し、及び既存壁・建具の撤去処分
- ⑨：①に伴う、建具の撤去処分

階	室名	下地	床	巾木	腰：下地	腰	壁：下地	壁	天井：下地	天井	廻縁	CH	備考
2階	玄関	RC	特殊塗床材 (おフロ)	特殊塗床材 (おフロ)	RC 木下地	プラスチック EP 石綿ボード 厚4.0 EP	RC 木下地	プラスチック EP 石綿ボード 厚4.0 EP	木下地	化粧石膏ボード 厚7 目透し	木製	2,550	下足入・傘立
	台所・居間	木床組	ブリアーノック 厚15 OSW	木製 厚30 OP	RC 木下地	プラスチック EP、一部100角タイル貼リ 石綿ボード 厚4.0 EP	RC 木下地	プラスチック EP 石綿ボード 厚4.0 EP	木下地	化粧石膏ボード 厚7 目透し	木製	2,450	流し台、吊戸棚、SUS製水切槽
	和室(6帖)	木床組+床板 厚10	畳敷き	畳敷き	RC	プラスチックの上のタイル貼	RC	プラスチックの上のタイル貼	木下地	羊蹄天井 (4x4)	木製	2,400	
					木下地	プラスチックの上のタイル貼	RC	プラスチックの上のタイル貼	木下地	羊蹄天井 (4x4)	木製	2,400	
	和室(4.5帖)	木床組+床板 厚10	畳敷き	畳敷き	RC	プラスチックの上のタイル貼	RC	プラスチックの上のタイル貼	木下地	羊蹄天井 (4x4)	木製	2,400	
					木下地	プラスチックの上のタイル貼	RC	プラスチックの上のタイル貼	木下地	羊蹄天井 (4x4)	木製	2,400	
	押入	木床組	ベニヤ 厚6	雑巾ずり	木下地	ベニヤ 厚4	木下地	ベニヤ 厚4	木下地	耐火ボード 目透し	木製	2,400	天袋付
	浴室	タタキ防水	タイル貼	タイル貼	RC	タイル貼	RC	タイル貼	木下地	ケイカル板 厚1 VP 目透し	—	2,300	
	便所	タタキ防水	タイル貼	100角タイル	RC 木下地	ラスモルタル+100タイル貼	RC 木下地	ラスモルタル+100タイル貼	木下地	耐火ボード EP 目透し	—	2,300	
	廊下 (住戸内)	木床組	桧縁甲板 厚15	木製 厚30 OP	木下地	プラスチック EP	木下地	プラスチック EP	木下地	耐火ボード EP 目透し	木製	2,450	
	廊下 (共用廊下)	RC	仕上モルタル 目地切	モルタルコテミガキ	RC	モルタル刷毛引き リシン吹付	RC	モルタル刷毛引き リシン吹付	RC	モルタル刷毛引き リシン吹付	—	—	
	階段室	RC	モルタル塗	モルタルコテミガキ	RC	モルタル塗 VP	RC	モルタル塗 VP	RC	モルタル刷毛引き リシン吹付	—	—	

階	室名	下地	床	巾木	腰：下地	腰	壁：下地	壁	天井：下地	天井	廻縁	QH	備 考
3階	玄関	RC	防水モルタル塗	防水モルタル塗	RC 木下地	プラスター塗 VP 石綿ボード 厚4.0 EP	RC 木下地	VP塗 石綿ボード 厚4.0 EP	RC	プラスター塗 EP	木製	2.550	下足入・単立
	台所・居間	木床組	縁甲板張 厚15	木製 厚30 OP	RC 木下地	モルタル塗 VP 石綿ボード 厚4.0 EP、一部100角×4貼り	RC 木下地	モルタル塗 VP 石綿ボード 厚4.0 EP	RC	プラスター塗 EP	木製	2.450	流し台、吊戸棚、SUS製水切り欄
	和室(6帖)	木床組+床板 厚10	畳敷き	畳寄せ	RC 木下地	プラスター塗 石綿ボード 厚4.0 EP	RC 木下地	プラスター塗 石綿ボード 厚4.0 EP	RC	プラスター塗	木製	2.400	
	和室(4.5帖)	木床組+床板 厚10	畳敷き	畳寄せ	RC 木下地	プラスター塗 石綿ボード 厚4.0 EP	RC 木下地	プラスター塗 石綿ボード 厚4.0 EP	RC	プラスター塗	木製	2.400	
	押入	木床組	ベニヤ 厚6	雑巾ずり	木下地	ベニヤ 厚4	木下地	ベニヤ 厚4	木下地	ベニヤ 厚4	木製	2.400	天板付
	浴室	RC	737141防水層+669塗	モルタル塗	RC CB 厚100	モルタル塗 VP モルタル塗 VP	RC CB 厚100	モルタル塗 VP モルタル塗 VP	木下地	カラーガラス VP 目透し	—	2.100	
	便所	木床組	縁甲板張 厚15	雑巾ずり	RC CB 厚100 木下地	モルタル塗 VP モルタル塗 VP T2ベニヤ 厚4.0 VP	RC CB 厚100 木下地	モルタル塗 VP モルタル塗 VP T2ベニヤ 厚4.0 VP	木下地	カラーガラス VP 目透し	—	2.100	
	廊下 (共用廊下)	RC	モルタル 目地切	モルタルコテミガキ	RC	モルタル刷毛引き リシン吹付	RC	モルタル刷毛引き リシン吹付	RC	モルタル刷毛引き リシン吹付	—	—	
階段室	RC	モルタル塗	モルタルコテミガキ	RC	モルタル塗 VP	RC	モルタル塗 VP	RC	モルタル刷毛引き リシン吹付	—	—		
7階	玄関	RC	防水モルタル塗	防水モルタル塗	RC 木下地	プラスター塗 VP 石綿ボード 厚4.0 EP	RC 木下地	VP塗 石綿ボード 厚4.0 EP	木下地	耐火ガラス EP 目透し	木製	2.550	下足入・単立
	台所・居間	木床組	縁甲板張 厚15	木製 厚30 OP	RC 木下地	モルタル塗 VP 石綿ボード 厚4.0 EP、一部100角×4貼り	RC 木下地	モルタル塗 VP 石綿ボード 厚4.0 EP	木下地	耐火ガラス EP 目透し	木製	2.450	流し台、吊戸棚、SUS製水切り欄
	和室(6帖)	木床組+床板 厚10	畳敷き	畳寄せ	RC 木下地	プラスター塗 石綿ボード 厚4.0 EP	RC 木下地	プラスター塗 石綿ボード 厚4.0 EP	RC	耐火ガラス EP 目透し	木製	2.400	木製カラーガラス、クォーツ（W）
	和室(4.5帖)	木床組+床板 厚10	畳敷き	畳寄せ	RC 木下地	プラスター塗 石綿ボード 厚4.0 EP	RC 木下地	プラスター塗 石綿ボード 厚4.0 EP	RC	耐火ガラス EP 目透し	木製	2.400	木製カラーガラス、クォーツ（W）
	押入	木床組	ベニヤ 厚6	雑巾ずり	木下地	ベニヤ 厚4	木下地	ベニヤ 厚4	木下地	耐火ガラス 目透し	木製	2.400	天板付
	浴室	RC	737141防水層+669塗	モルタル塗	RC CB 厚100	モルタル塗 VP モルタル塗 VP	RC CB 厚100	モルタル塗 VP モルタル塗 VP	木下地	カラーガラス VP 目透し	—	2.100	
	便所	木床組	縁甲板張 厚15	雑巾ずり	RC CB 厚100 木下地	モルタル塗 VP モルタル塗 VP T2ベニヤ 厚4.0 VP	RC CB 厚100 木下地	モルタル塗 VP モルタル塗 VP T2ベニヤ 厚4.0 VP	木下地	カラーガラス EP 目透し	—	2.100	
	廊下 (共用廊下)	RC	モルタル 目地切	モルタルコテミガキ	RC	モルタル刷毛引き リシン吹付	RC	モルタル刷毛引き リシン吹付	RC	モルタル刷毛引き リシン吹付	—	—	
階段室	RC	モルタル塗	モルタルコテミガキ	RC	モルタル塗 VP	RC	モルタル塗 VP	RC	モルタル刷毛引き リシン吹付	—	—		
<b>■ 2階 改修工事内容</b> ①：V B補強 ⑦：①の対象住戸で建具番号W0-11は一時撤去し、再取付 ②：耐力壁増厚 及び 当該梁受側面打増し ⑧：②に伴う既存耐力壁の一部撤去処分 ③：A通り ①に伴う当該階及び上階の梁側面打増し ⑨：②に伴う隣接住戸の内部仕上・下地・建具の一部撤去処分 ④：G通り ①に伴う上階の梁側面打増し ⑩：②に伴う下階の壁・天井の仕上・下地・建具の一部撤去処分 ⑤：①の対象住戸内部の仕上・下地の撤去処分（内部間仕切り、内部建具を含む。） ⑪：上階のV B補強に伴う梁側面打増し ⑥：①の対象住戸で建具番号AW-11は撤去処分し、カバー工法にてアルミ建具新設 ⑫：⑩に伴う壁・天井の仕上・下地・建具の一部撤去処分													
<b>■ 3～7階 改修工事内容</b> ①：V B補強 ⑦：②に伴う下階の壁・天井の仕上・下地・建具の一部撤去処分 ②：耐力壁増厚 及び 当該梁受側面打増し ⑧：上階のV B補強に伴う梁側面打増し ③：①の対象住戸内部の仕上・下地の撤去処分（内部間仕切り、内部建具を含む。） ⑨：②に伴う下階の壁・天井の仕上・下地・建具の一部撤去処分 ④：①の対象住戸で建具番号AW-12は撤去処分し、アルミ建具・落下防止用手摺・バルコニー・袖壁（乾式）新設 ⑤：②に伴う既存耐力壁の一部撤去処分 ⑥：②に伴う隣接住戸の内部仕上・下地・建具の一部撤去処分													
R階	階段室	RC	モルタル塗	モルタルコテミガキ	RC	モルタル塗 VP	RC	モルタル刷毛引き リシン吹付	RC	モルタル刷毛引き リシン吹付	—	—	
P H階	E V機械室	RC	モルタル塗	モルタルコテミガキ	RC	モルタル塗	RC	モルタル塗	RC	モルタル塗	—	—	



川口公園

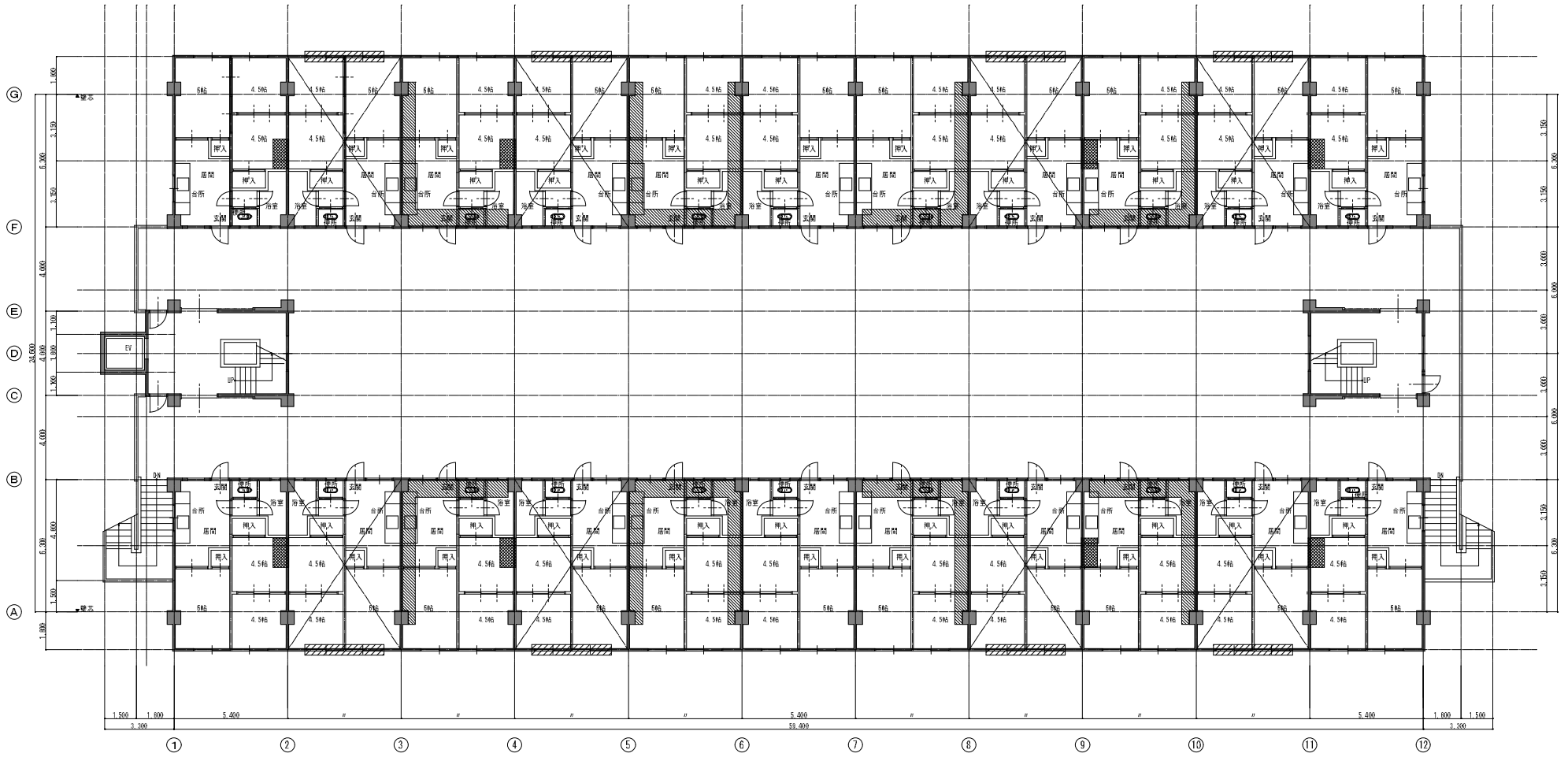


国道206号線





配置図 第 1 層平面図

(A1 1/100 , A3 1/200)

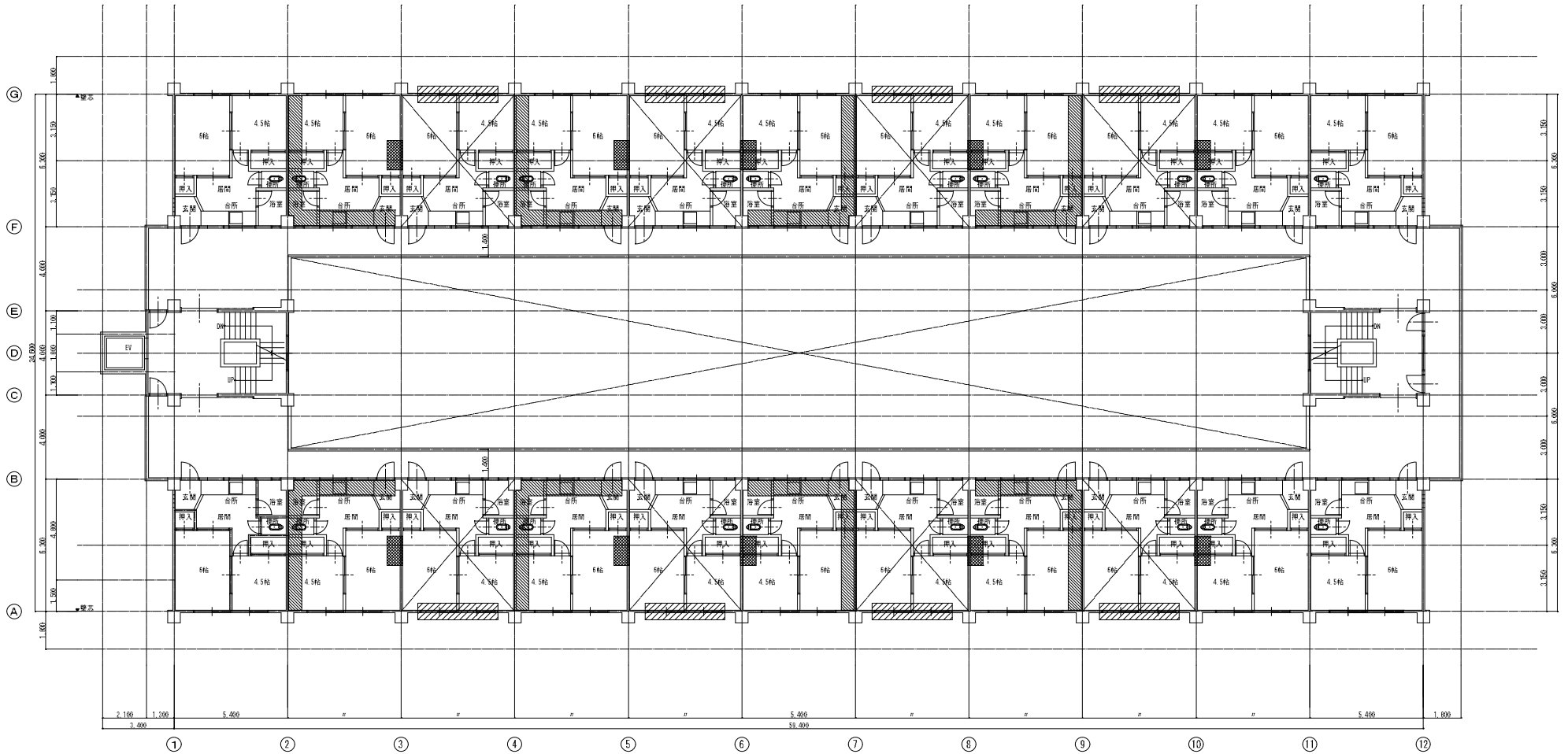
工名 川口団地耐震改修工事実施設計業務			
図名 1 階平面図 【現況】	頁数	冊数	図印NO.
縮尺 A1 1/100 A3 1/200			A15
日付 平成27年3月	株式会社 コア設計事務所		
	一級建築士事務所 長岡喜博建築設計事務所 5003号 一級建築士登録第11402号 高比良 秀博		



2階平面図  
 (A1 1/100 : A3 1/200)





- 凡例 —
-  : 柱付鉄骨「L」補強・耐力壁増厚補強による工事範囲  
全撤去処分(床・壁・天井・仕上・下地とも)
  -  : 耐力壁増厚補強による工事範囲  
全撤去処分(床・壁・天井・仕上・下地とも)
  -  : 上階梁 梁割面増打ちによる工事範囲  
部分撤去処分(壁・天井・仕上・下地とも)
  -  : 建具 カバー工法 (HOOK工法同等) による工事範囲

工名 川口団地耐震改修工事実施設計業務			
図名	2階平面図【現況】	頁数	1/5
縮尺	A1 1/100 : A3 1/200	図印	A16
日付	平成27年3月	設計者	一級建築士事務所 長岡幸典事務所 長岡幸典 一級建築士事務所 高比良 秀博
株式会社 コア設計事務所			

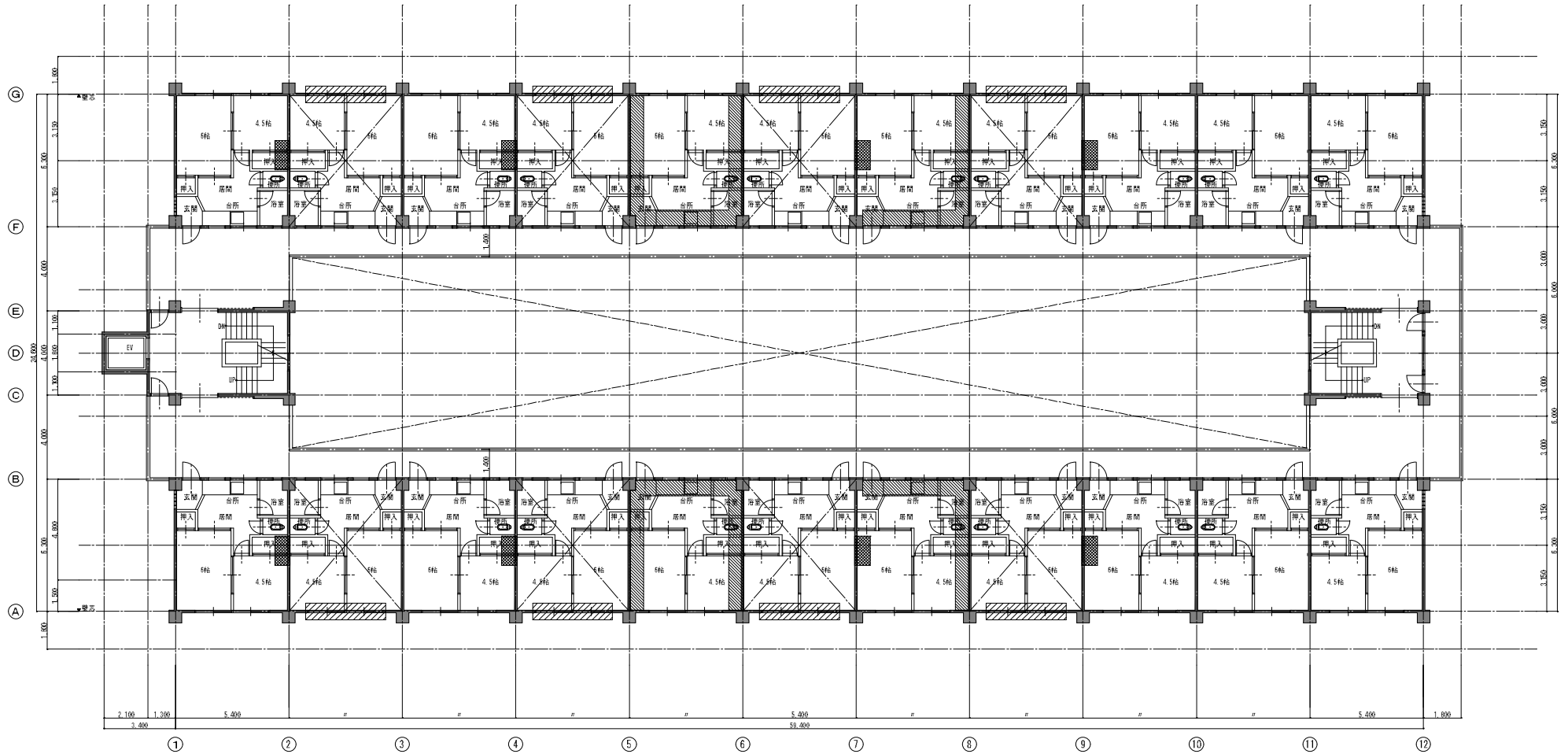


3階平面図  
(A1 1/100 . A3 1/200)

— 凡例 —





-  : 柱付鉄骨T字補強・耐力壁増厚補強による工事範囲  
全撤去処分(床・壁・天井・仕上, 下地とも)
-  : 耐力壁増厚補強による工事範囲  
全撤去処分(床・壁・天井・仕上, 下地とも)
-  : 上階梁 梁割面増打ち工事範囲  
部分撤去処分(壁・天井・仕上, 下地とも)
-  : アルミ建具 撤去処分工事範囲

工名 川口団地耐震改修工事実施設計業務			
図名	3階平面図【現況】	頁数	1/1
縮尺	A1 1/100 . A3 1/200	図印	A17
日付	昭和27年3月	一級建築士事務所 長崎県知事登録第12003号 一級建築士登録第11402号 高比良 秀博	
株式会社 コア設計事務所			

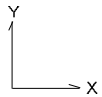


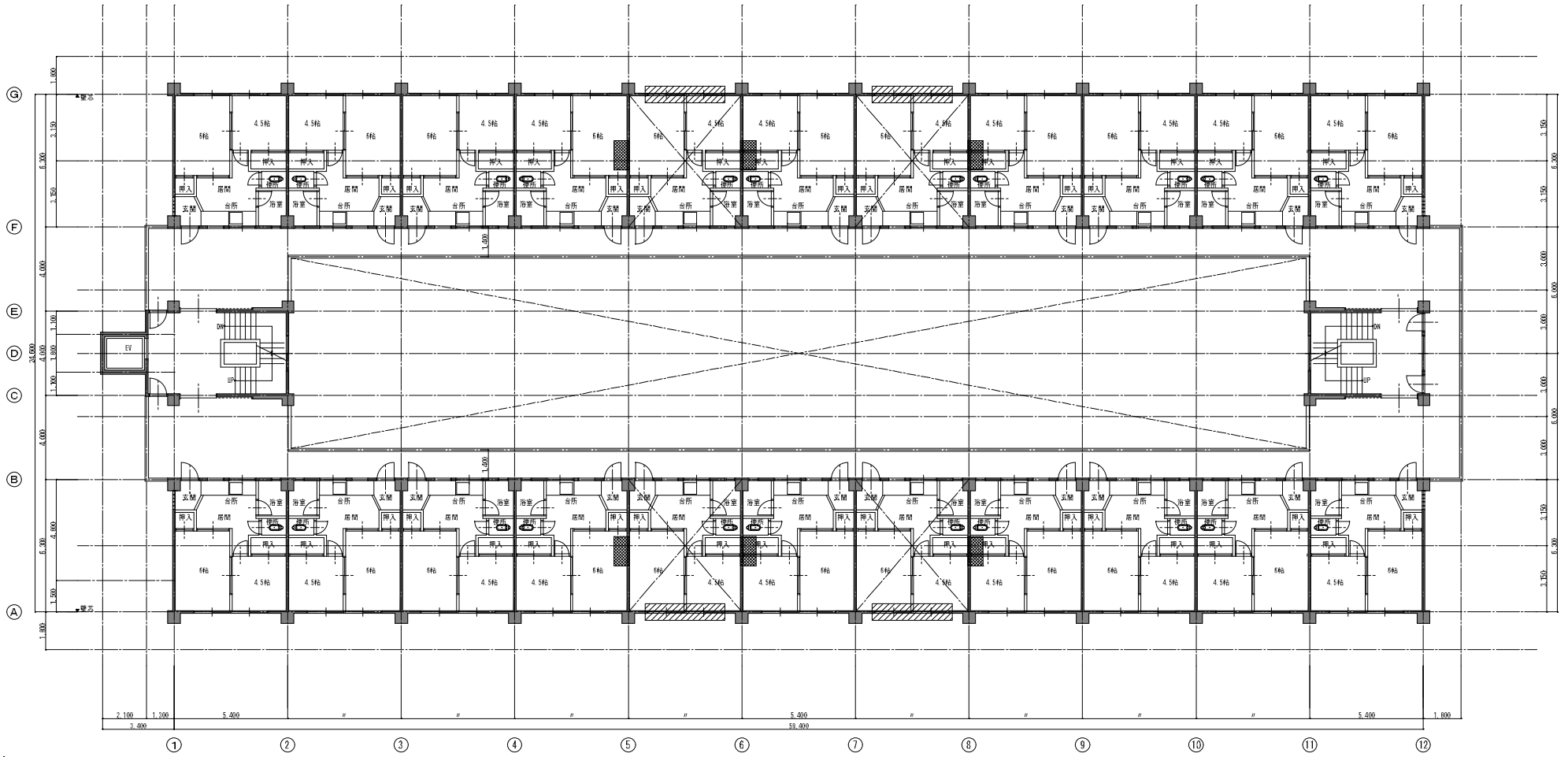
4階平面図  
(A1 1/100 . A3 1/200)

— 凡例 —

-  : 枠付鉄骨「L」補強・耐力壁増厚補強による工事範囲  
全撤去処分（床・壁・天井・仕上、下地とも）
-  : 耐力壁増厚補強による工事範囲  
全撤去処分（床・壁・天井・仕上、下地とも）
-  : 上階梁 梁割面増打ちによる工事範囲  
部分撤去処分（壁・天井：仕上、下地とも）
-  : アルミ建具 撤去処分工事範囲  
部分撤去処分（壁・天井：仕上、下地とも）





工名 川口団地耐震改修工事実施設計業務			
図名 4階平面図【現況】	期日	訂正	図印No.
縮尺 A1 1/100 . A3 1/200			A18
日付 平成27年3月			
株式会社 コア設計事務所		一級建築士事務所 長崎県知事登録第15003号 一級建築士登録第11402号 高比良 秀博	



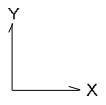


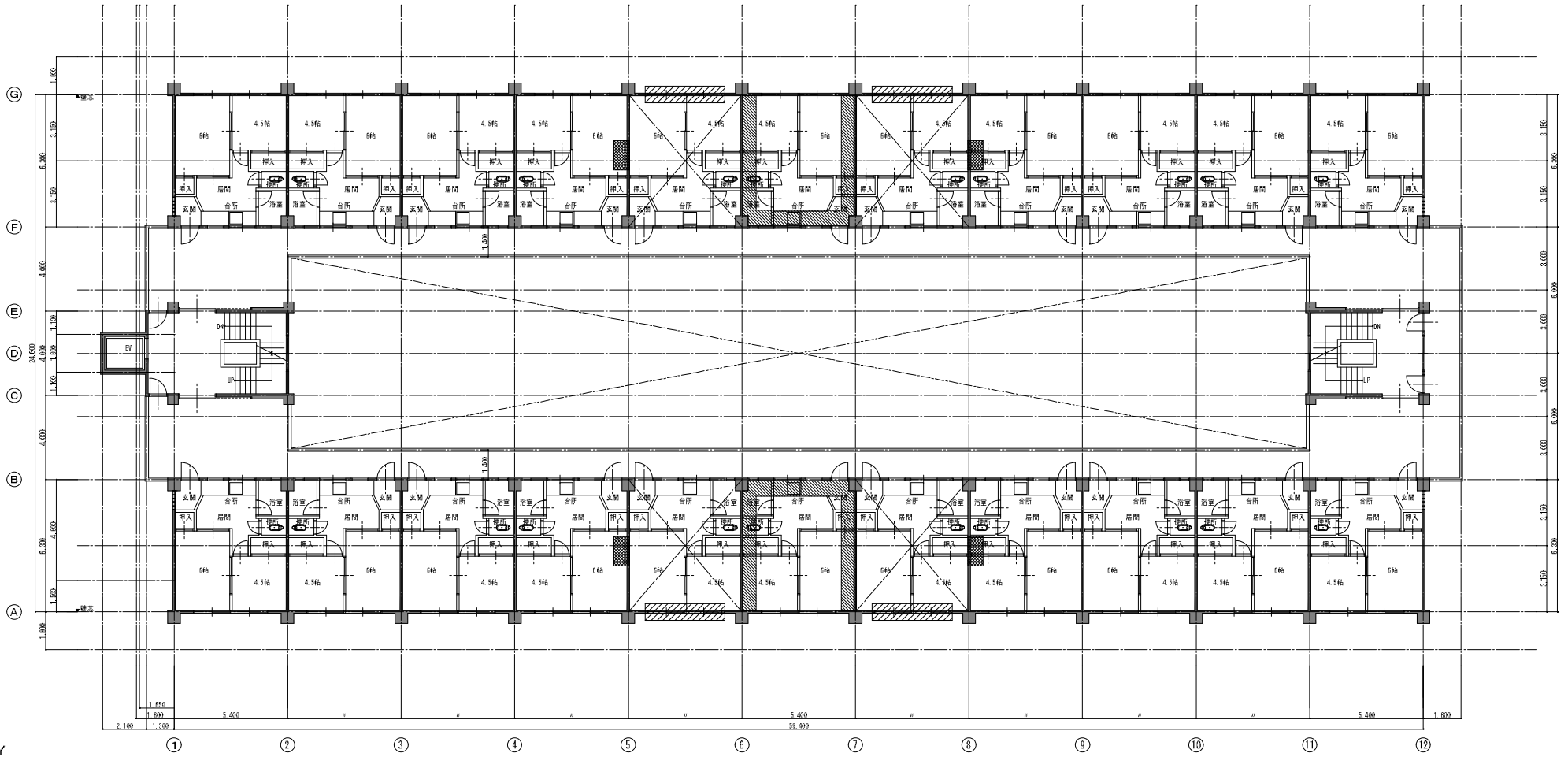
5階平面図  
(A1 1/100 . A3 1/200)

— 凡例 —

-  : 枠付鉄骨「L」補強・耐力壁増厚補強による工事範囲  
全撤去処分（床・壁・天井 仕上、下地とも）
-  : 耐力壁増厚補強による工事範囲  
全撤去処分（床・壁・天井 仕上、下地とも）
-  : 上階梁 梁割面増打ちによる工事範囲  
部分撤去処分（壁・天井；仕上、下地とも）
-  : アルミ建具 撤去処分による工事範囲  
部分撤去処分（壁・天井；仕上、下地とも）





工名 川口団地耐震改修工事実施設計業務			
図名 5階平面図【現況】	期日	担当	図印NO.
縮尺 A1 1/100 . A3 1/200			A19
日付 平成27年3月			
株式会社 コア設計事務所			
一級建築士事務所 長崎県知事登録第15003号 一級建築士登録第1402号 高比良 秀博			



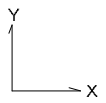


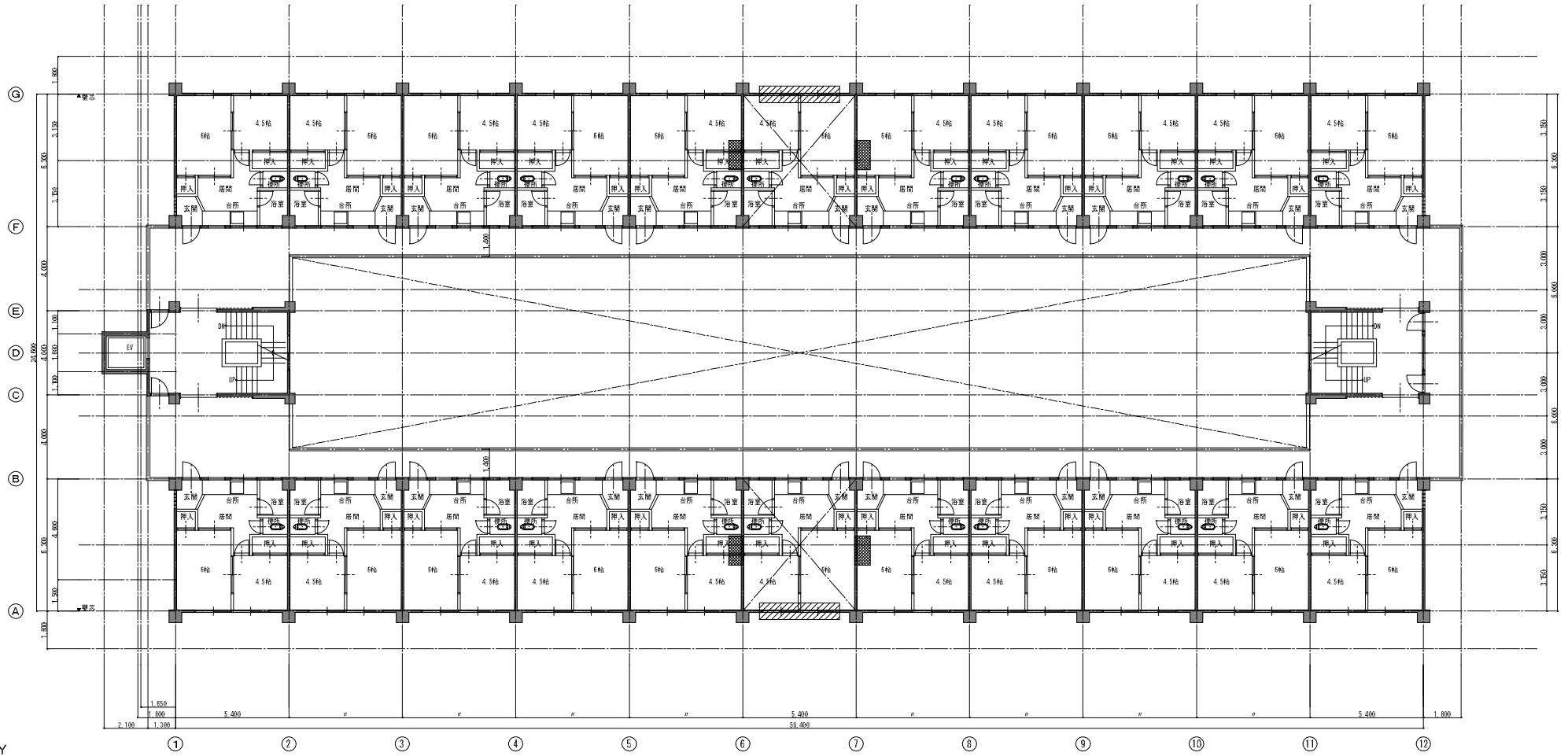
6階平面図  
(A1 1/100 . A3 1/200)

— 凡例 —

-  : 柱付鉄骨「L」補強・耐力壁増厚補強による工事範囲  
全撤去処分（床・壁・天井 仕上、下地とも）
-  : 耐力壁増厚補強による工事範囲  
全撤去処分（床・壁・天井 仕上、下地とも）
-  : 上階梁 梁割面増打ちによる工事範囲  
部分撤去処分（壁・天井 仕上、下地とも）
-  : アルミ建具 撤去処分工事範囲





工名 川口団地耐震改修工事実施設計業務			
図名 6階平面図【現況】	頁数 1/1	冊数 1	図印No. A20
縮尺 A1 1/100 . A3 1/200			
日付 平成27年3月			
株式会社 コア設計事務所		一級建築士事務所 長崎県知事登録第15003号 一級建築士登録第11402号 高比良 秀博	



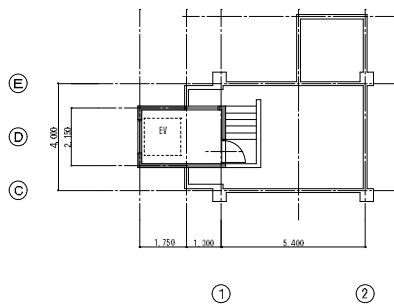


7階平面図  
(A1 1/100、A3 1/200)

— 凡例 —

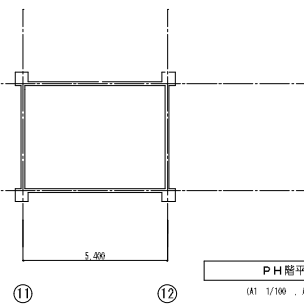
-  : 柱付鉄骨「L」補強・耐力壁増厚補強による工事範囲  
全撤去処分（床・壁・天井・仕上、下地とも）
-  : 耐力壁増厚補強による工事範囲  
全撤去処分（床・壁・天井・仕上、下地とも）
-  : 上階梁 梁割面増打ちによる工事範囲  
部分撤去処分（壁・天井；仕上、下地とも）
-  : アルミ建具 撤去処分工事範囲

工名 川口団地耐震改修工事実施設計業務			
図名 7階平面図【現況】	頁数 1/1	冊数 1/1	図印No. A21
縮尺 A1 1/100 A3 1/200			
日付 平成27年3月			
株式会社 コア設計事務所			



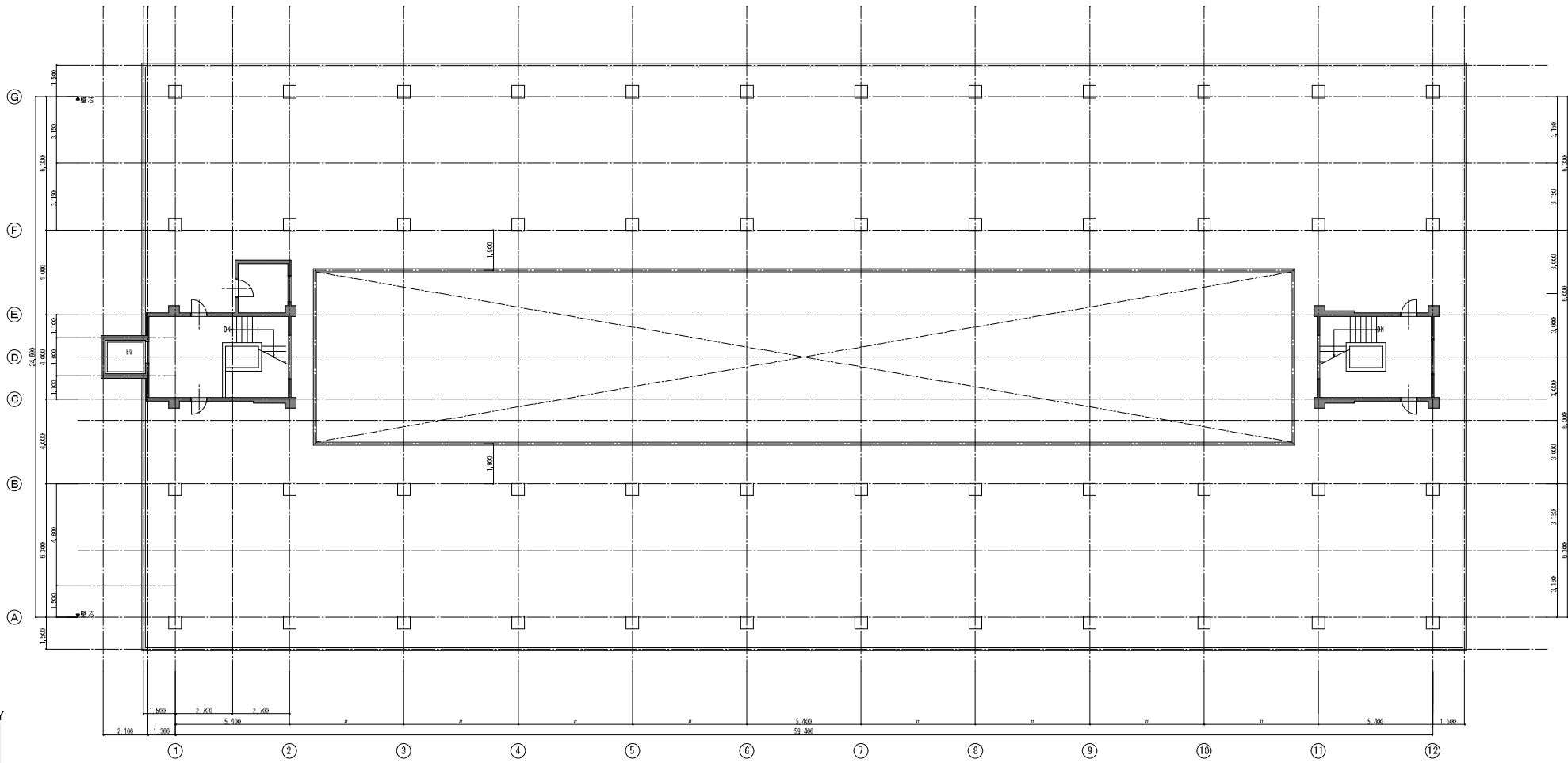
PH階平面図

(A1 1/100 . A3 1/200)



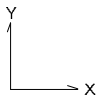
PH階平面図

(A1 1/100 . A3 1/200)



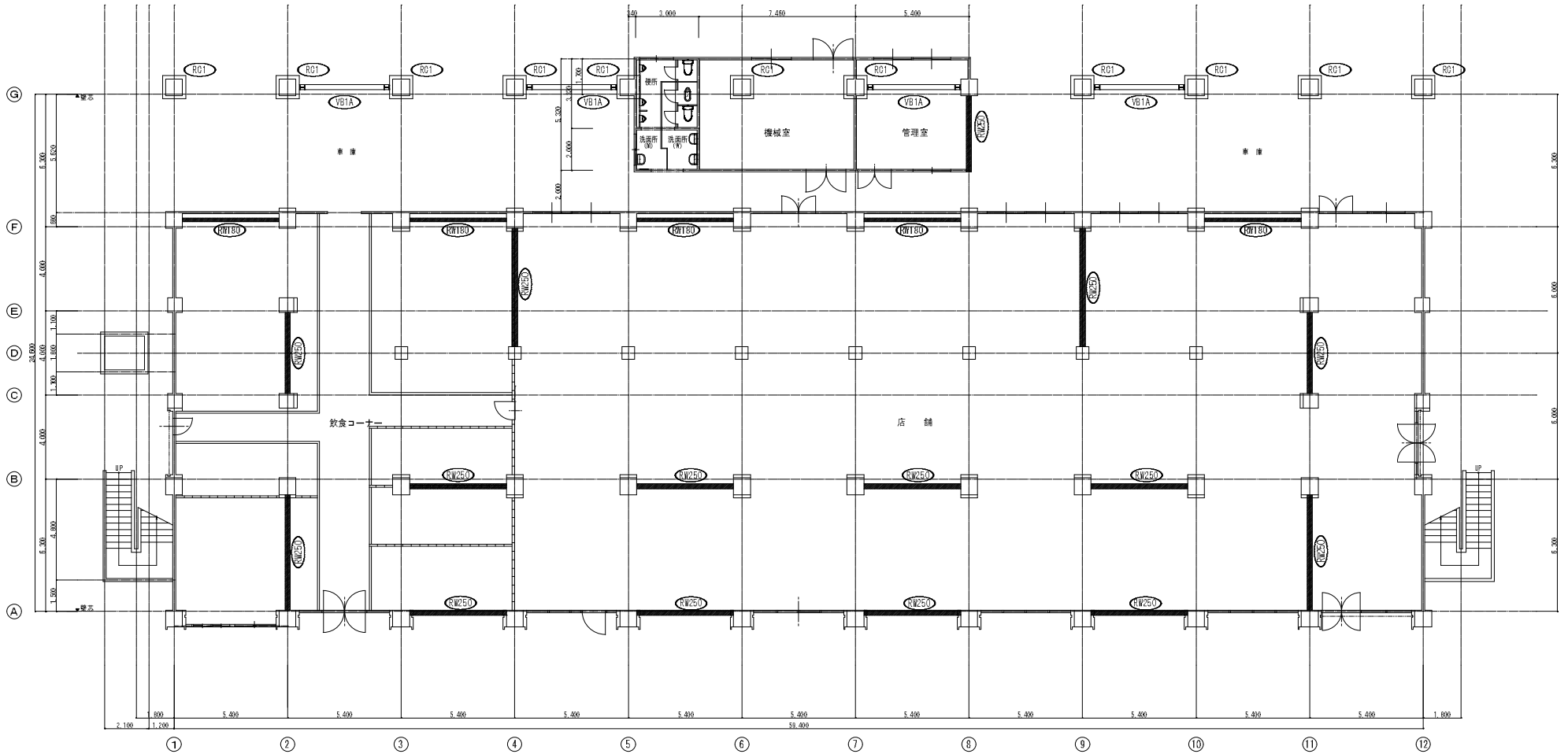
R階平面図

(A1 1/100 . A3 1/200)



工事名 川口団地耐震改修工事実施設計業務			
図名 R、PH階平面図【補強】	期日	頁数	図面No. A22
縮尺 A1 1/100 . A3 1/200			
日付 平成27年3月			
株式会社 コア設計事務所		一般社団法人 国土建設技術協会 15002号 一般社団法人 建設技術協会 1422号 高比良 秀博	

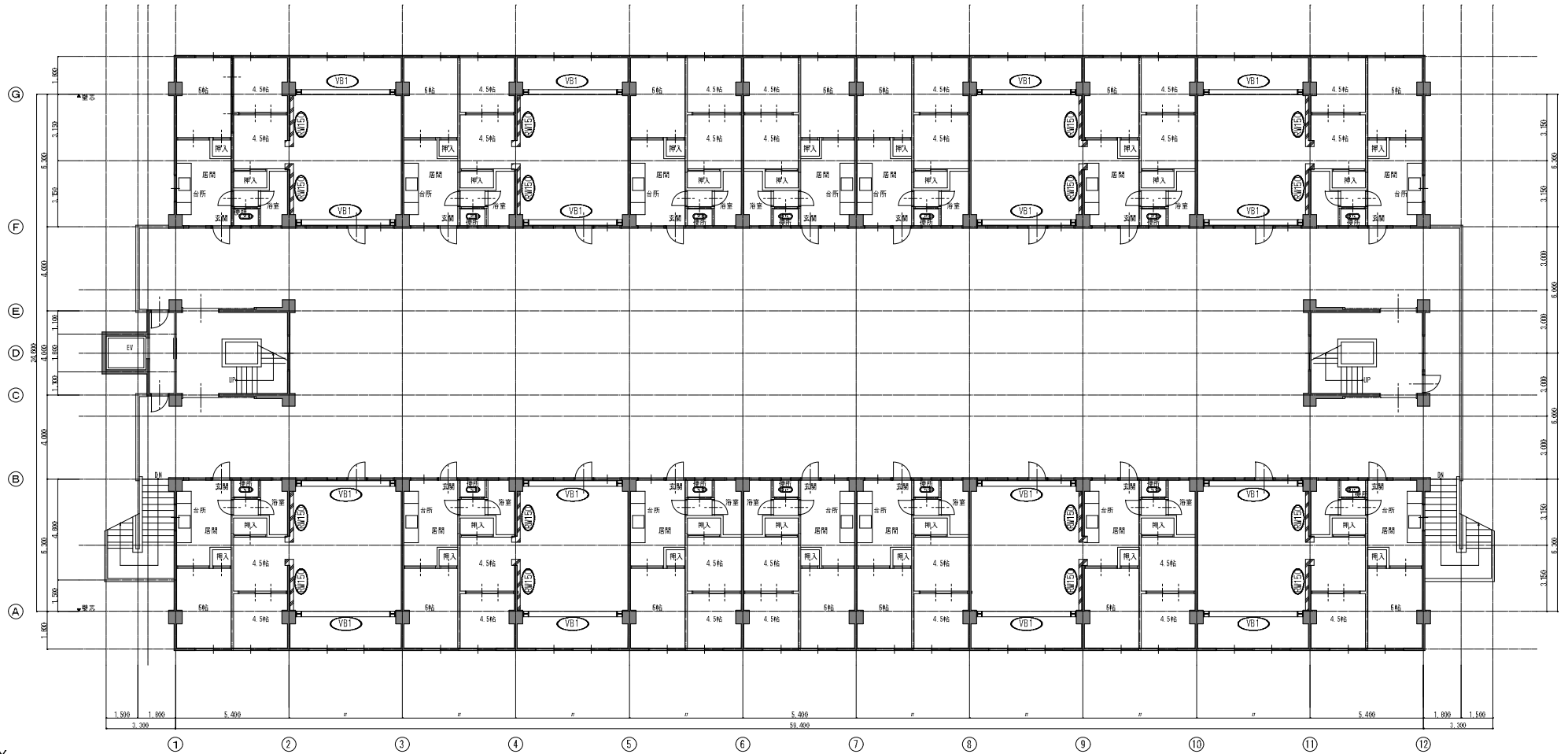




1階平面図【補強】  
 (A1 1/100 , A3 1/200)

- 凡例 —
- ◻RW250◻ 増設耐震壁
  - ◻RW180◻ 増設耐震壁
  - YBn○ 新設棒付鉄骨2'レース
  - R01○ コナリ→柱巻き補強

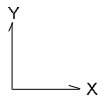
工名 川口団地耐震改修工事実施設計業務			
図名 1階平面図【補強】	原 図	訂 正	図印No.
縮尺 A1 1/100 A3 1/200			A23
日付 平成27年3月	一級建築士事務所 長岡専修学校附属15003号 一級建築士事務所 1402号 高比良 秀博		
株式会社 コア設計事務所			



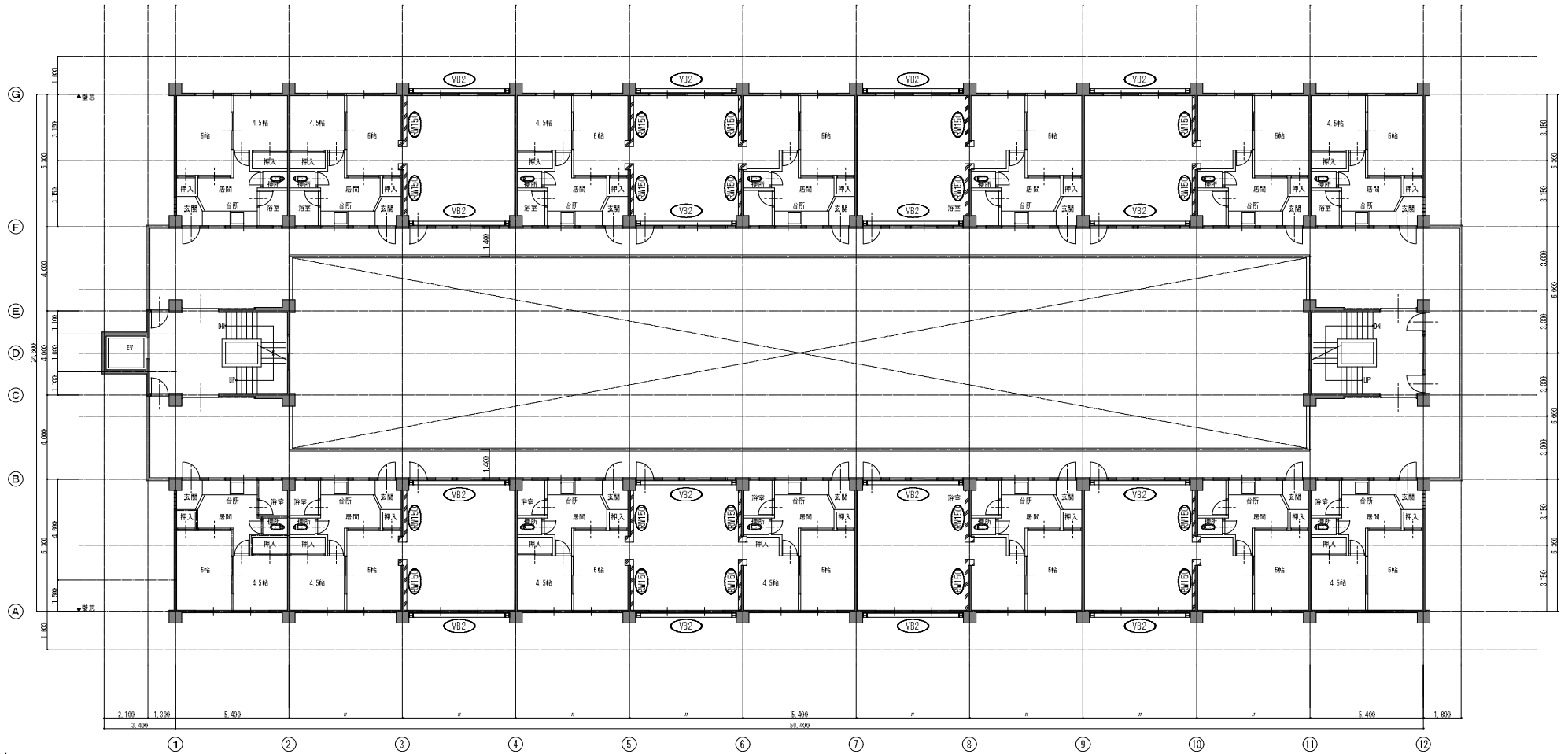
2階平面図  
 (A1 1/100 . A3 1/200)

— 凡例 —

- VB1 新設伸付鉄骨'J'-ス
- WB150 増設耐震壁

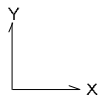


工名 川口団地耐震改修工事実施設計業務			
図名 2階平面図【補強】	頁数 1/1	冊数 1	図印NO. A24
縮尺 A1 1/100 . A3 1/200			
日付 平成27年3月			
株式会社 コア設計事務所		一級建築士事務所 長岡喜博建築設計事務所 一級建築士登録第1402号 高比良 秀博	

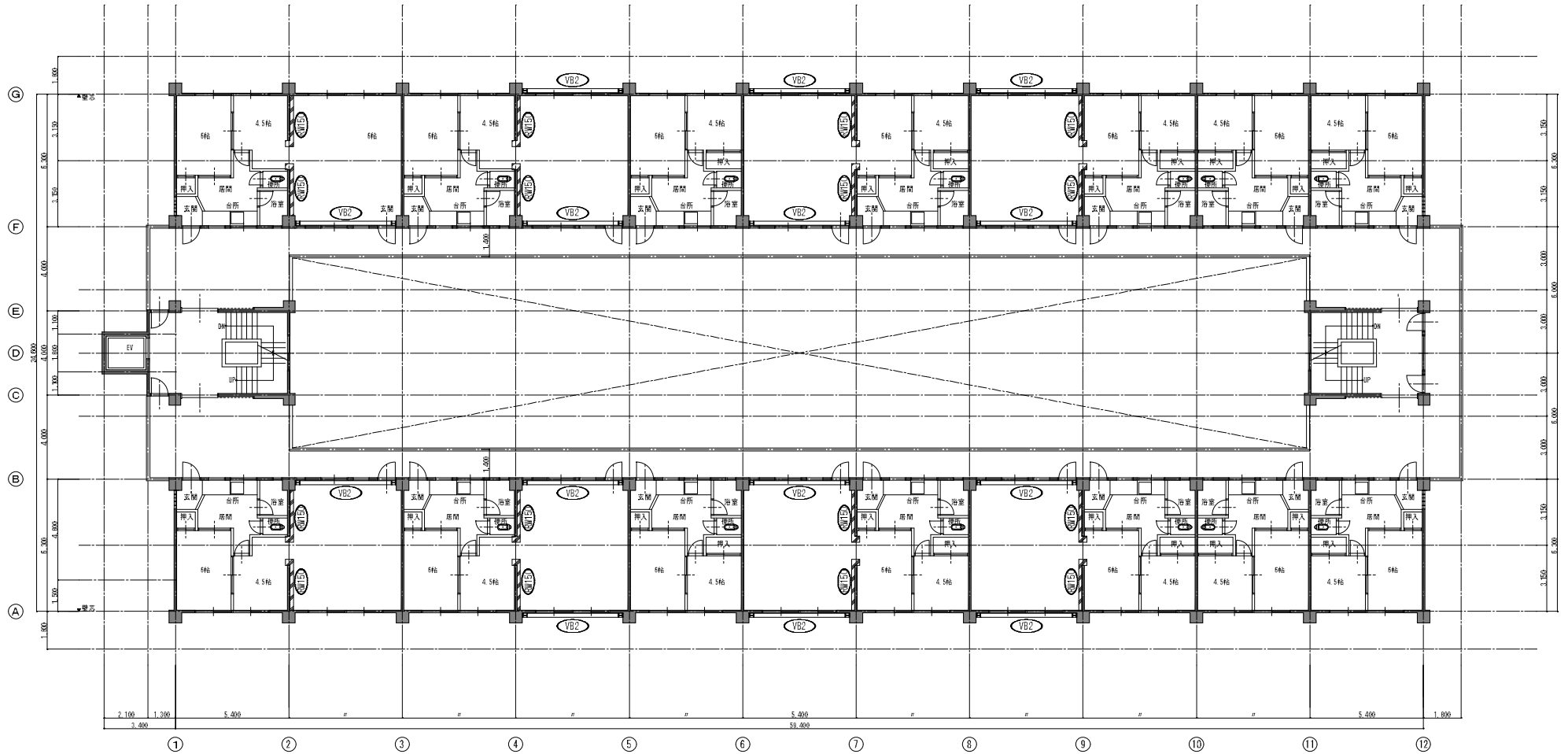


3階平面図  
 (A1 1/100 . A3 1/200)

- 凡例 —
- WB1 新設伸付鉄骨1'レール
  - WB2 増設耐震壁



工名 川口団地耐震改修工事実施設計業務			
図名 3階平面図【補強】	原 図	訂 正	図印No.
縮 尺 A1 1/100 . A3 1/200			A25
日 付 平成27年3月	一級建築士事務所 長岡喜博建築設計事務所 一級建築士登録第11452号 高比良 秀博		
株式会社 コア設計事務所			

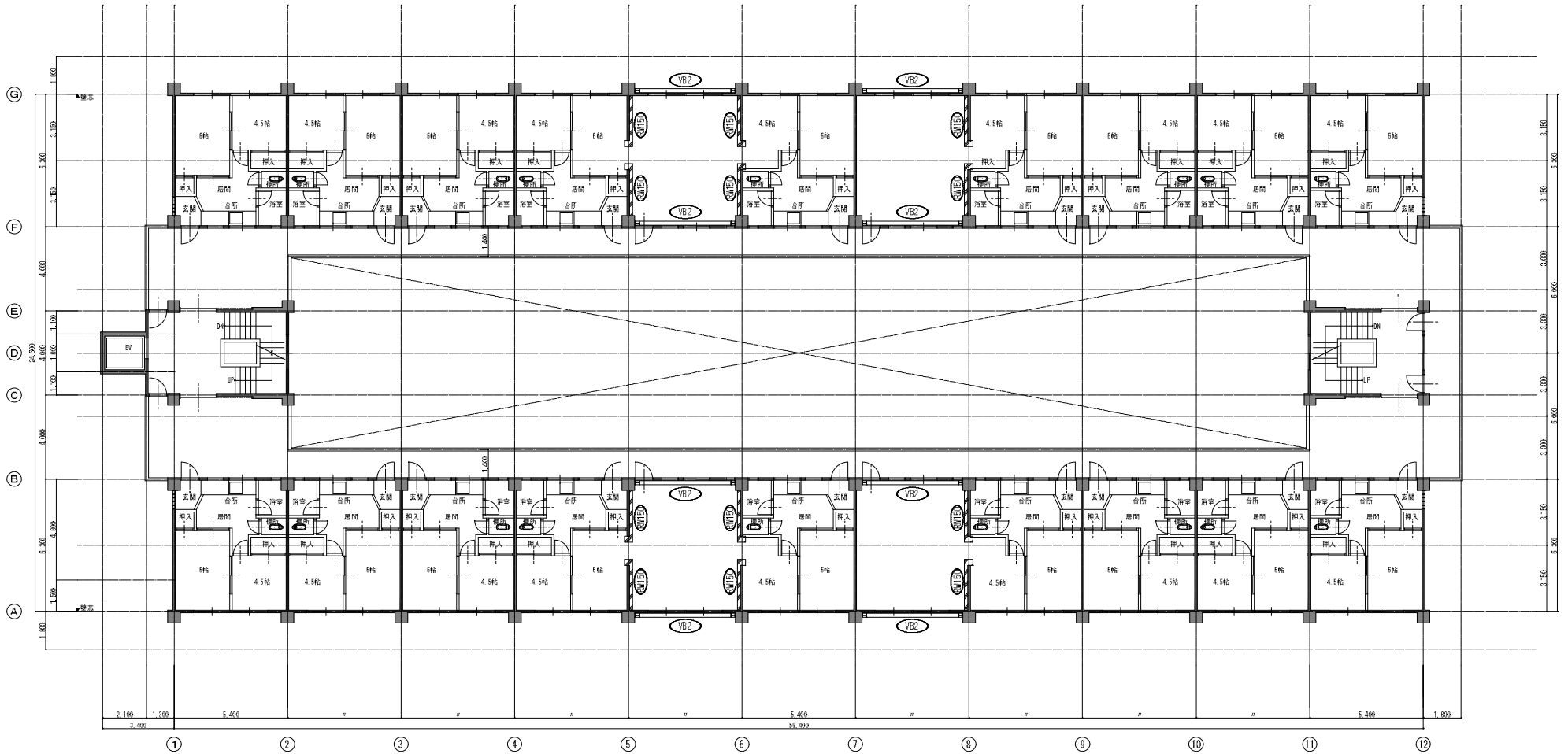


4階平面図  
 (A1 1/100 . A3 1/200)

- 凡例 -

- VB2 新設伸付鉄骨7'J-1
- W150 増設耐震壁

工名 川口団地耐震改修工事実施設計業務			
図名 4階平面図【補強】	頁数	冊数	図印No.
縮尺 A1 1/100 . A3 1/200			A26
日付 平成27年3月	株式会社 コア設計事務所 <small>一級建築士事務所 長崎県知事登録第15003号          一級建築士登録第11402号 高比良 秀博</small>		



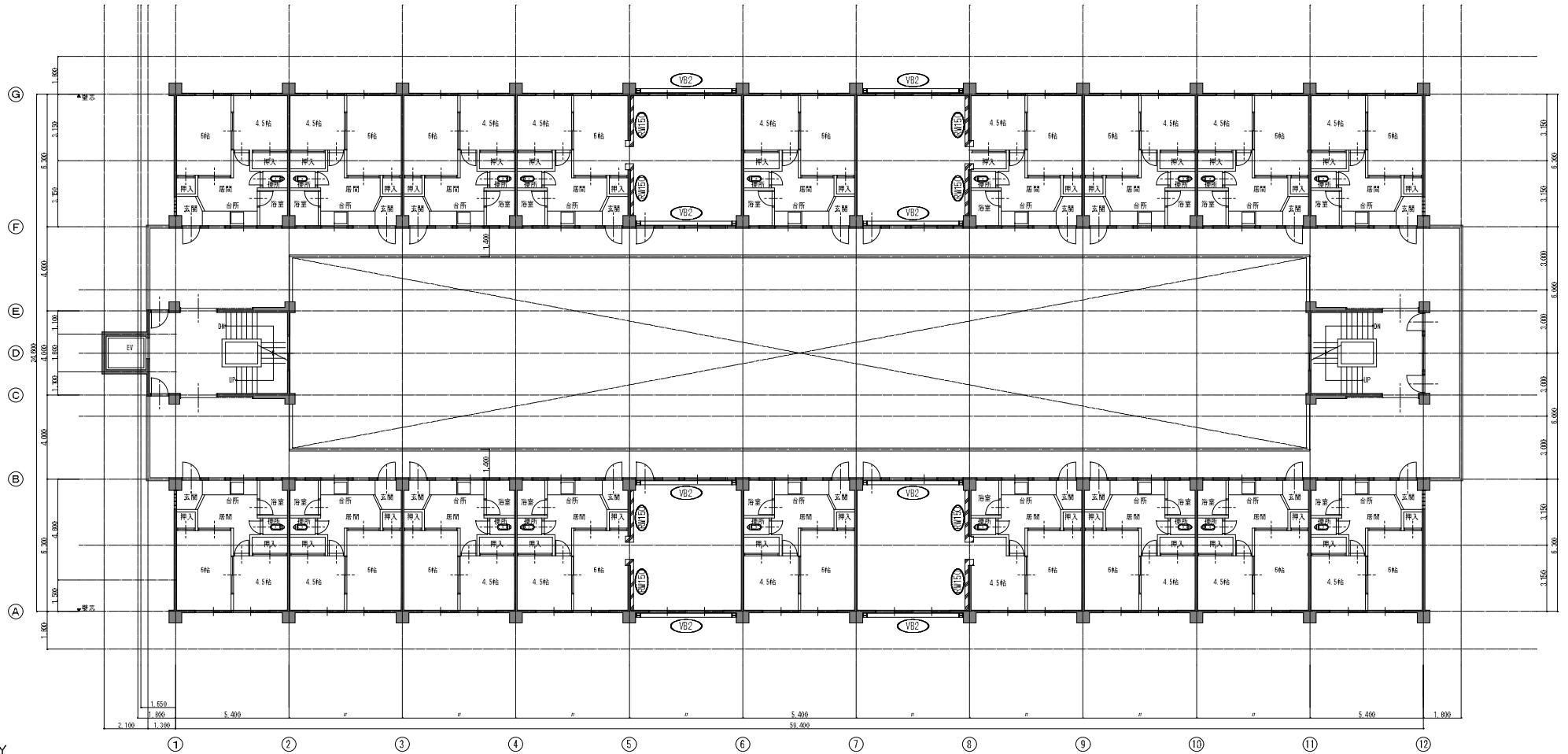
5階平面図  
 (A1 1/100 . A3 1/200)

— 凡例 —

○VB11 新設伸付鉄骨7'11-1

○WB150 増設耐震壁

工名 川口団地耐震改修工事実施設計業務			
図名 5階平面図【補強】	原 図	訂 正	図印No.
縮 尺 A1 1/100 . A3 1/200			A27
日 付 平成27年3月	株式会社 コア設計事務所 <small>一級建築士事務所 長崎県知事登録第15003号          一級建築士登録第11402号 高比良 秀博</small>		

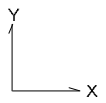


6階平面図  
 (A1 1/100 . A3 1/200)

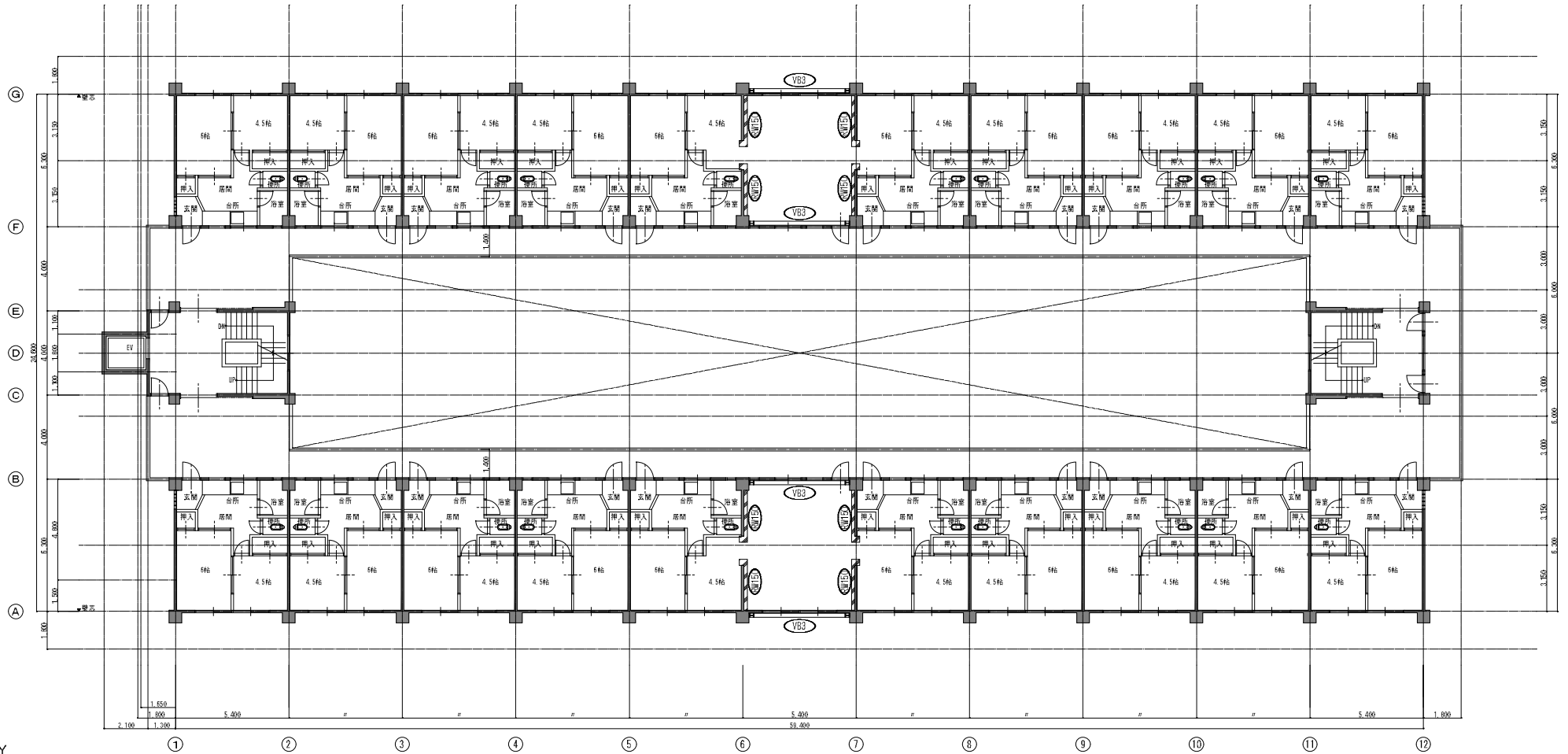
— 凡例 —

○VBn 新設伸付鉄骨7'J-1

○WB150 増設耐震壁



工名 川口団地耐震改修工事実施設計業務			
図名 6階平面図【補強】	頁数 1	冊数 1	図印No. A28
縮尺 A1 1/100 . A3 1/200			
日付 平成27年3月			
株式会社 コア設計事務所			
<small>一級建築士事務所 長崎県知事登録第15003号          一級建築士登録第11402号 高比良 秀博</small>			

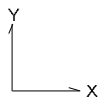


7階平面図  
 (A1 1/100 . A3 1/200)

— 凡例 —

VB11 新設伸付鉄骨7'1-1

WB150 増設計鐵壁



工名 川口団地耐震改修工事実施設計業務			
図名 7階平面図【補強】	原 図	訂 正	図印No.
縮 尺 A1 1/100 . A3 1/200			A29
日 付 平成27年3月	一級建築士事務所 長崎県知事登録第15003号 株式会社 コア設計事務所 一級建築士登録第11402号 高比良 秀博		



東側立面図  
 (A1 1/100 , A3 1/200)

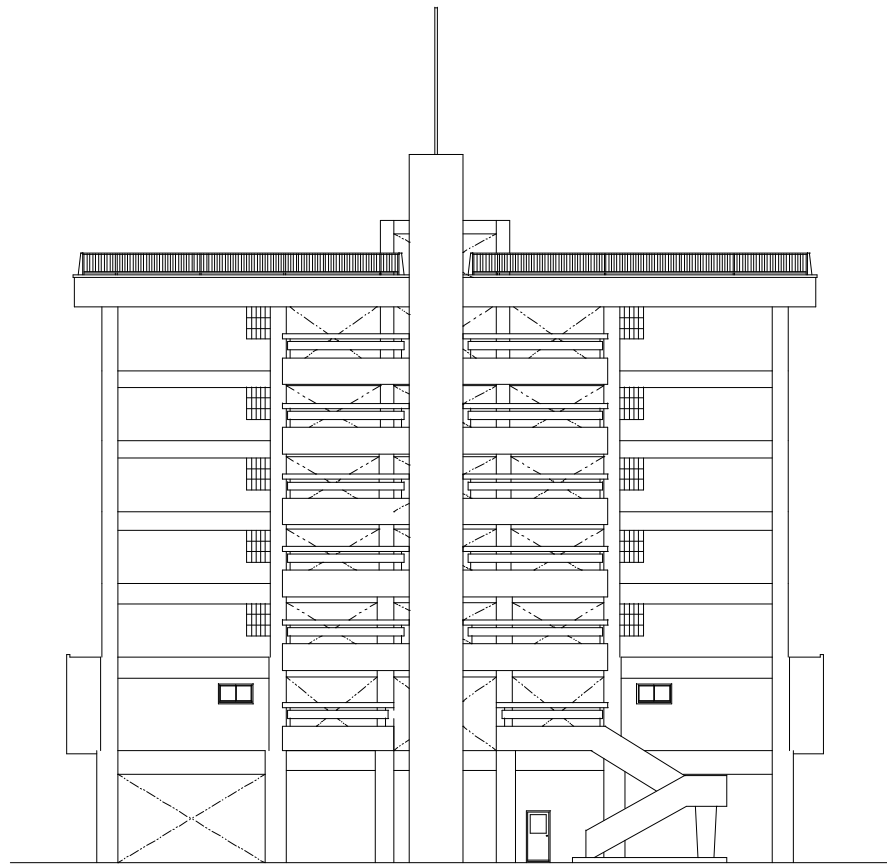
工事名 川口団地耐震改修工事実施設計業務			
図名	東側立面図【現況】	頁数	図録NO
縮尺	A1 1/100 , A3 1/200		A30
日付	平成27年3月		
株式会社 コア設計事務所		一級建築士事務所 長崎県知事登録第13500号 一級建築士登録第1462号 藤川昌秀 携	



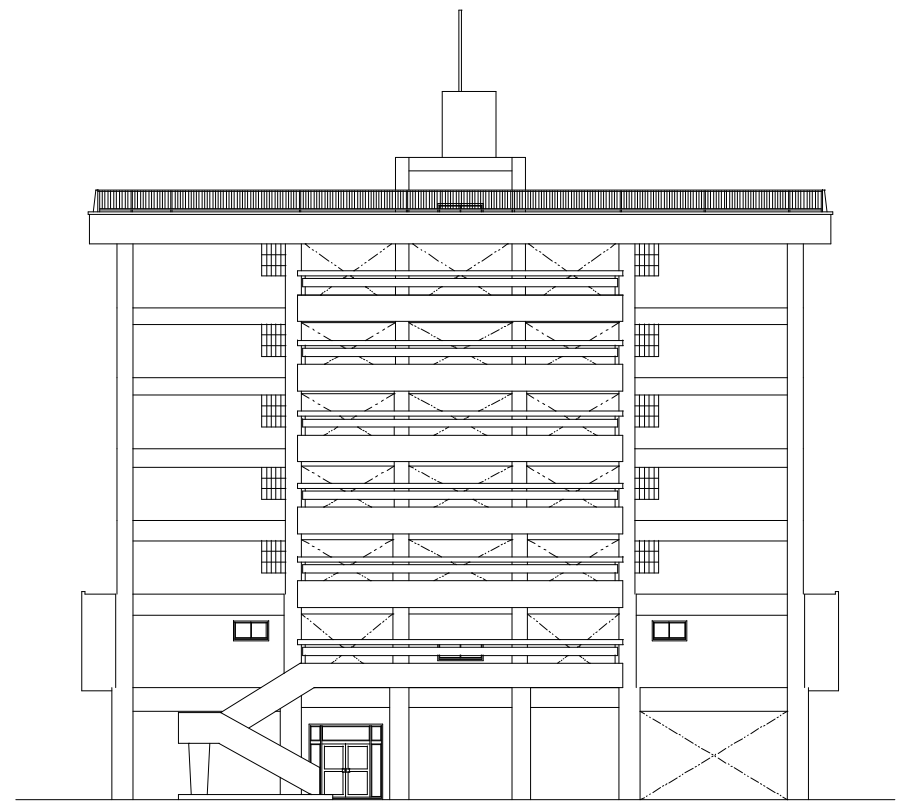


西側立面図  
(A1 1/100 , A3 1/200)

工事名 川口団地耐震改修工事実施設計業務			
図名	西側立面図【現況】	頁数	図庫NO
縮尺	A1 1/100 , A3 1/200		A31
日付	平成27年3月		
株式会社 コア設計事務所		一級建築士事務所 長崎県知事登録第13500号 一級建築士登録第1462号 藤江良 秀博	



南側立面図  
(A1 1/100 , A3 1/200)



北側立面図  
(A1 1/100 , A3 1/200)

工事名 川口団地耐震改修工事実施設計業務			
図名	南・北側立面図【現況】	頁数	図録NO
縮尺	A1 1/100 , A3 1/200		A32
日付	平成27年3月		
株式会社 コア設計事務所		一級建築士事務所 長崎県知事登録第13500号 一級建築士登録第1462号 藤川良 秀博	



東側立面図  
(A1 1/100 , A3 1/200)

— 凡例 —

- SW25C 増設耐震壁
- VBn 新設枠付鉄骨アース

工名 川口団地耐震改修工事実施設計業務			
図名 東側立面図【補強】	原 図	訂 正	図印NO.
縮 尺 A1 1/100 A3 1/200			A33
日 付 平成27年3月	<small>一級建築士事務所 長岡喜博建築設計事務所</small> <small>一級建築士事務所 高比良 秀博</small>		
株式会社 コア設計事務所			



西側立面図

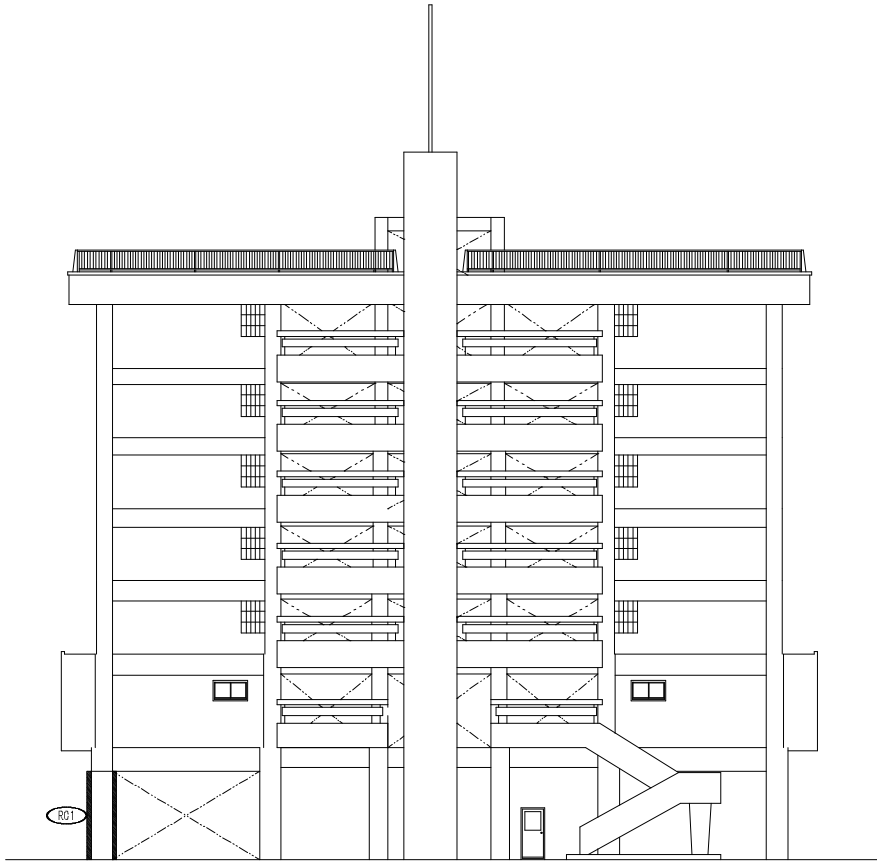
(A1 1/100 , A3 1/200)

— 凡例 —

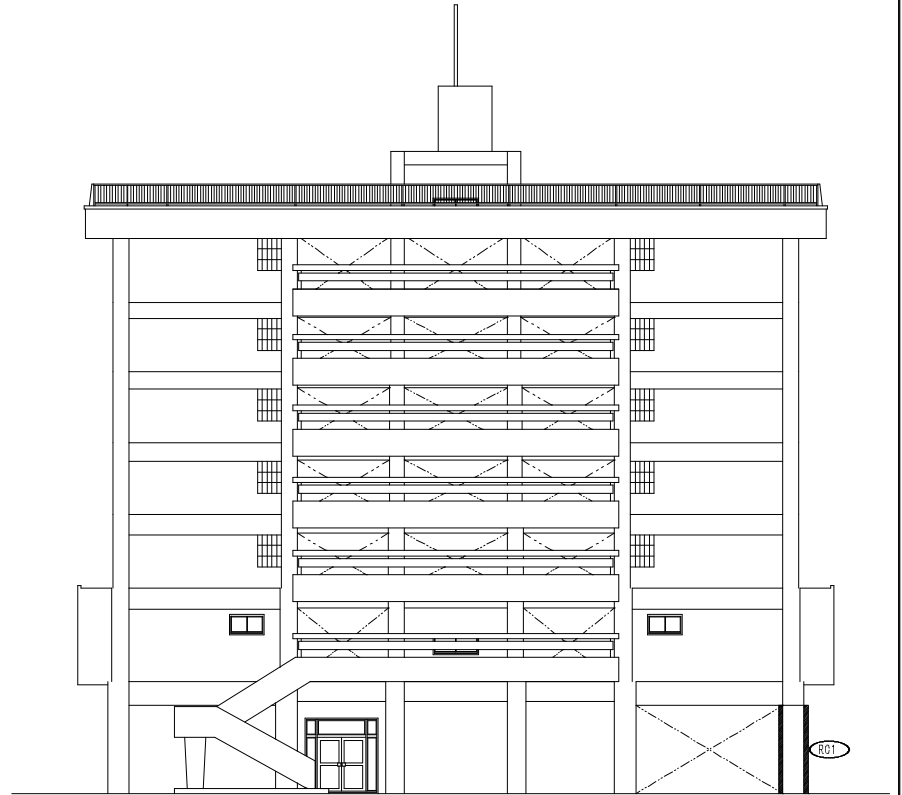
VBn 新設枠付鉄骨アース

RC1 コンクリート巻き補強

工名 川口団地耐震改修工事実施設計業務			
図名 西側立面図【補強】	東 西	南 北	図番 A34
縮尺 A1 1/100 A3 1/200			
日付 平成27年3月			
株式会社 コア設計事務所		<small>一級建築士事務所 長岡喜博建築設計事務所</small> <small>一級建築士事務所 高比良 秀博</small>	






南側立面図  
(A1 1/100 . A3 1/200)

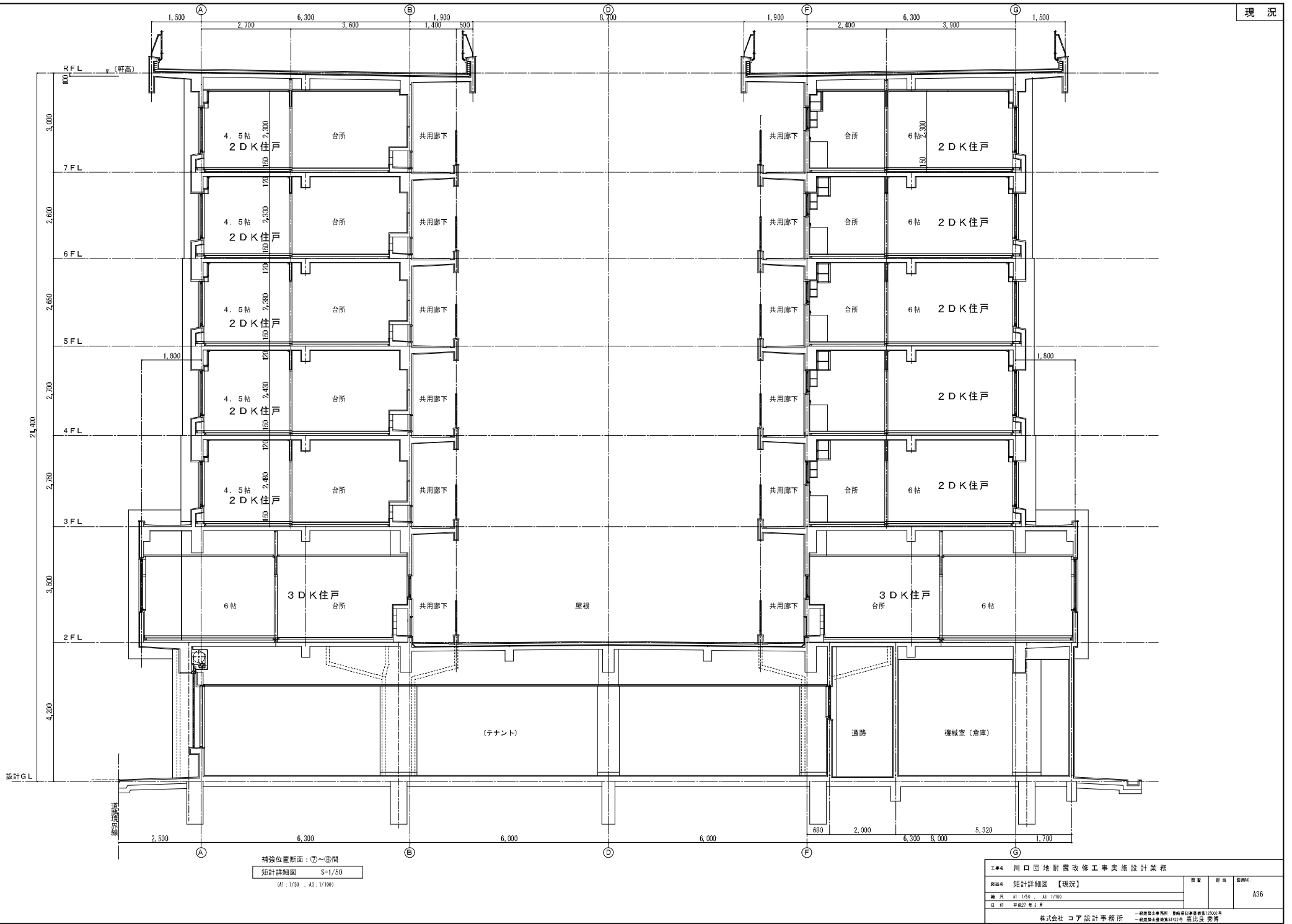


北側立面図  
(A1 1/100 . A3 1/200)

— 凡例 —

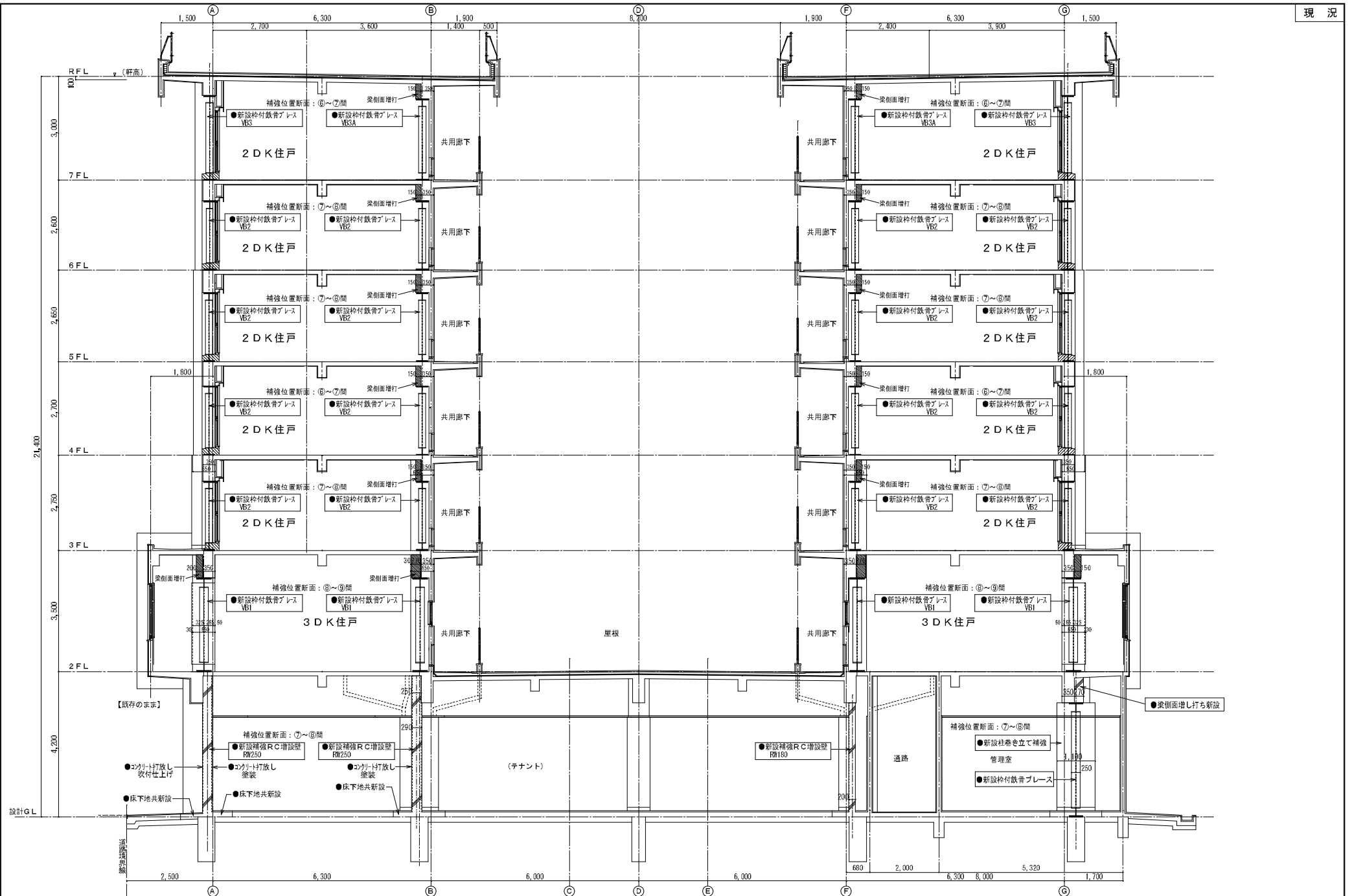
-  増設耐震壁
-  増設耐震壁
-  コツリ巻き補強

工事名 川口団地耐震改修工事実施設計業務			
図名 南・北側立面図 【補強】	原 図	訂 正	図印No.
縮 尺 A1 1/100 . A3 1/200			A35
日 付 平成27年3月	一級建築士事務所 長岡豊年建築設計事務所 株式会社 コア設計事務所 一級建築士登録第1402号 高比良 秀博		



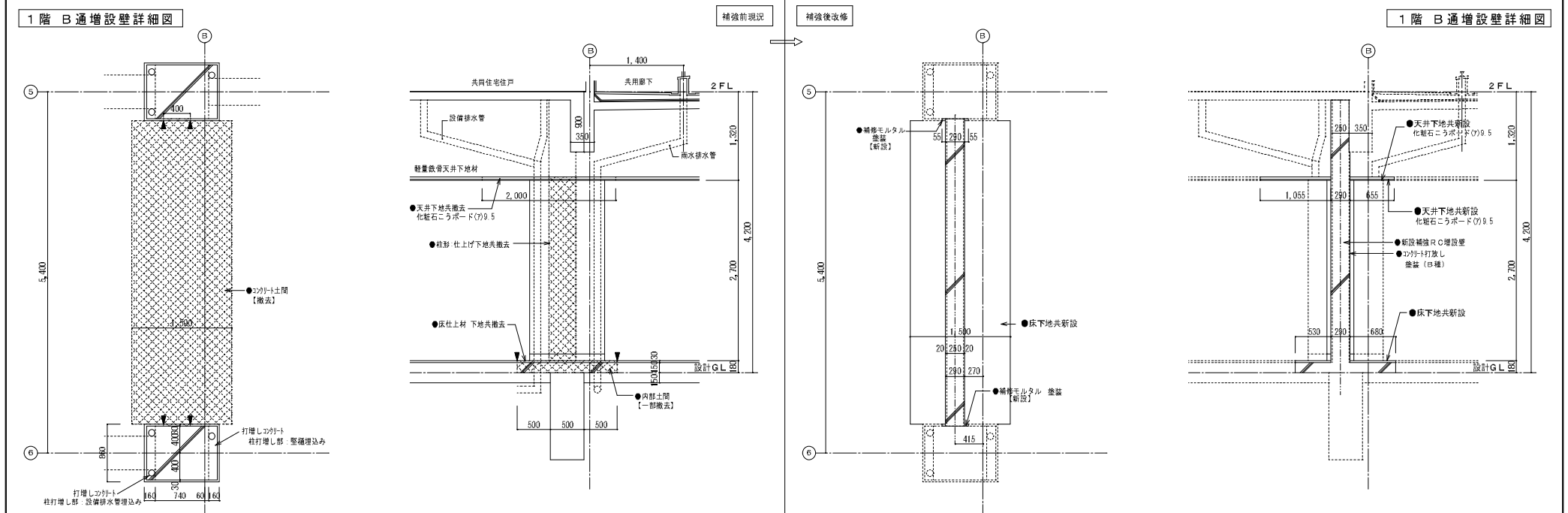
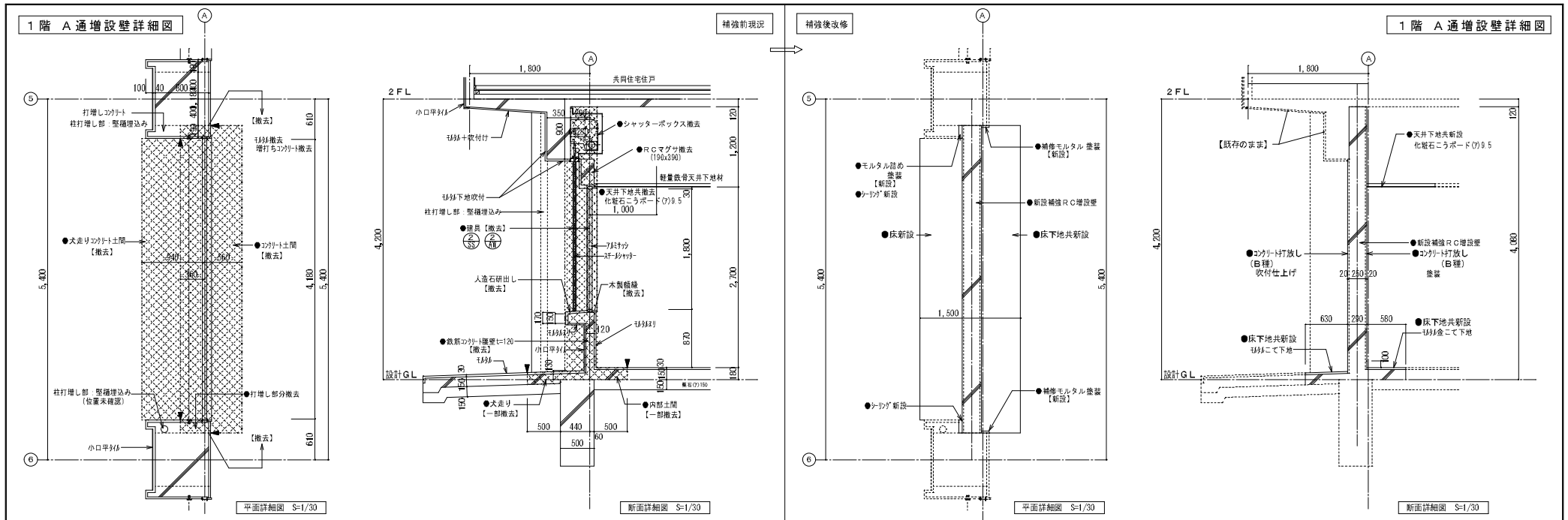
補強位置断面：D~E間  
 短計詳細図 S-1/50  
 (A1: 1/50, A3: 1/100)

工名 川口団地耐震改修工事実施設計業務			
図名	短計詳細図【現況】	冊数	図号
縮尺	A1: 1/50, A3: 1/100		A36
日付	平成27年3月		
株式会社 コア設計事務所		一級建築士事務所 事務所東京都千代田区千代田1-2-2 一級建築士登録番号 1442号 塩比呂 秀博	



矩形詳細図 S-1/50  
(A1: 1/50, A3: 1/100)

工名 川口団地耐震改修工事実施設計業務 図名 矩形詳細図【補強】 縮尺 M 1/50 - A3 1/100 日付 平成27年3月	用紙 共有 図号 A37 一般建築士事務所 長崎県建築士会所属 12000号 一般建築士事務所 1142号 電比良 秀博
---	---



詳細図(1) S=1/30 (A1: 1/30, A3: 1/50)

特記 ① 既存撤去 (仕上のみ) 部分を示す ② 既存撤去 (仕上・下地・躯体共) 部分を示す ③ 撤去建築符号 ④ 改修新設 (仕上のみ) 部分を示す ⑤ 改修新設 (仕上・下地・躯体共) 部分を示す ⑥ 改修新設建築符号	⑦ カッター一切取位置を示す。 ● 本工事の改修内容を示す。 ○ 部分詳細図番号を示す。	● シリカゲ MS-2 (10x15) ○ シリカゲ MS-2 (10x30) ○ D 塗り: 弱溶剤2液型エポキシ樹脂ポリウレタン塗り	工番 川口団地耐震改修工事実施設計業務	図名 1階補強詳細図(1)【現況・補強】	図尺 A3B
			縮尺 M 1/20 43 1/80	日付 平成27年1月	設計者 株式会社 コア 設計事務所
			一級建築士事務所 事務所所在地 東京都中央区新富町1-10-10 一級建築士事務所 事務所所在地 東京都中央区新富町1-10-10		
			株式会社 コア 設計事務所		